

I 神奈川県工業生産の動向

1 概要 ―生産指数は前年比7.2%と4年ぶりに上昇―

(1) 生産の動向

生産指数（原指数）は、92.2で前年比7.2%上昇し、4年ぶりに上昇しました。

四半期別（季節調整済指数）にみると、Ⅰ期は前期比2.2%上昇し3期連続の上昇、Ⅱ期も同1.7%上昇、Ⅲ期は同1.6%低下、Ⅳ期は同1.0%上昇しました。

<全国及び局管内の動き>

全国の製造工業指数（原指数）は、95.7で前年比5.5%上昇し、3年ぶりに上昇しました。

四半期別（季節調整済指数）にみると、Ⅰ期は前期比2.6%上昇し3期連続の上昇、Ⅱ期も同0.2%上昇、Ⅲ期は同1.9%低下、Ⅳ期は同0.3%上昇しました。

関東経済産業局管内の製造工業指数（原指数）は、93.5で前年比5.4%上昇し、3年ぶりに上昇しました。

四半期別（季節調整済指数）にみると、Ⅰ期は前期比3.1%上昇し3期連続の上昇、Ⅱ期も同1.8%上昇、Ⅲ期は同3.3%低下、Ⅳ期は同0.8%上昇しました。

(2) 出荷の動向

出荷指数（原指数）は、88.8で前年比9.1%上昇し、4年ぶりに上昇しました。

四半期別（季節調整済指数）にみると、Ⅰ期は前期比6.7%上昇し3期連続の上昇、Ⅱ期も同3.9%上昇、Ⅲ期は同3.1%低下、Ⅳ期も同0.1%低下しました。

(3) 在庫の動向

在庫指数（原指数）は、106.7で前年末比12.6%上昇し、2年ぶりに上昇しました。

四半期別（季節調整済指数）にみると、Ⅰ期は前期末比6.1%上昇し2期連続の上昇、Ⅱ期も同6.0%上昇、Ⅲ期は同1.6%低下、Ⅳ期は同2.5%上昇しました。

◎ 年間の動き

以上のように、生産指数（季節調整済指数）は、Ⅰ期、Ⅱ期、Ⅳ期は上昇、Ⅲ期は低下しました。出荷指数（季節調整済指数）は、Ⅰ期、Ⅱ期は上昇、Ⅲ期、Ⅳ期は低下しました。在庫指数（同）の前期末比では、Ⅰ期、Ⅱ期、Ⅳ期は上昇、Ⅲ期は低下しました。

また、生産・出荷指数（原指数）の前年同期比では、Ⅰ期は低下、Ⅱ期、Ⅲ期、Ⅳ期は上昇しました。在庫指数（同）の前年同期末比は、Ⅰ期は低下、Ⅱ期、Ⅲ期、Ⅳ期は上昇しました。

県内の工業生産は4年ぶりに上昇し、2021年は輸送機械工業や化学工業などが上昇に寄与しました。

全国の工業生産の前年同期比では、Ⅰ期は低下、Ⅱ期、Ⅲ期、Ⅳ期は上昇しました。

（P2図1・表1、P5表3、P6表4 参照）

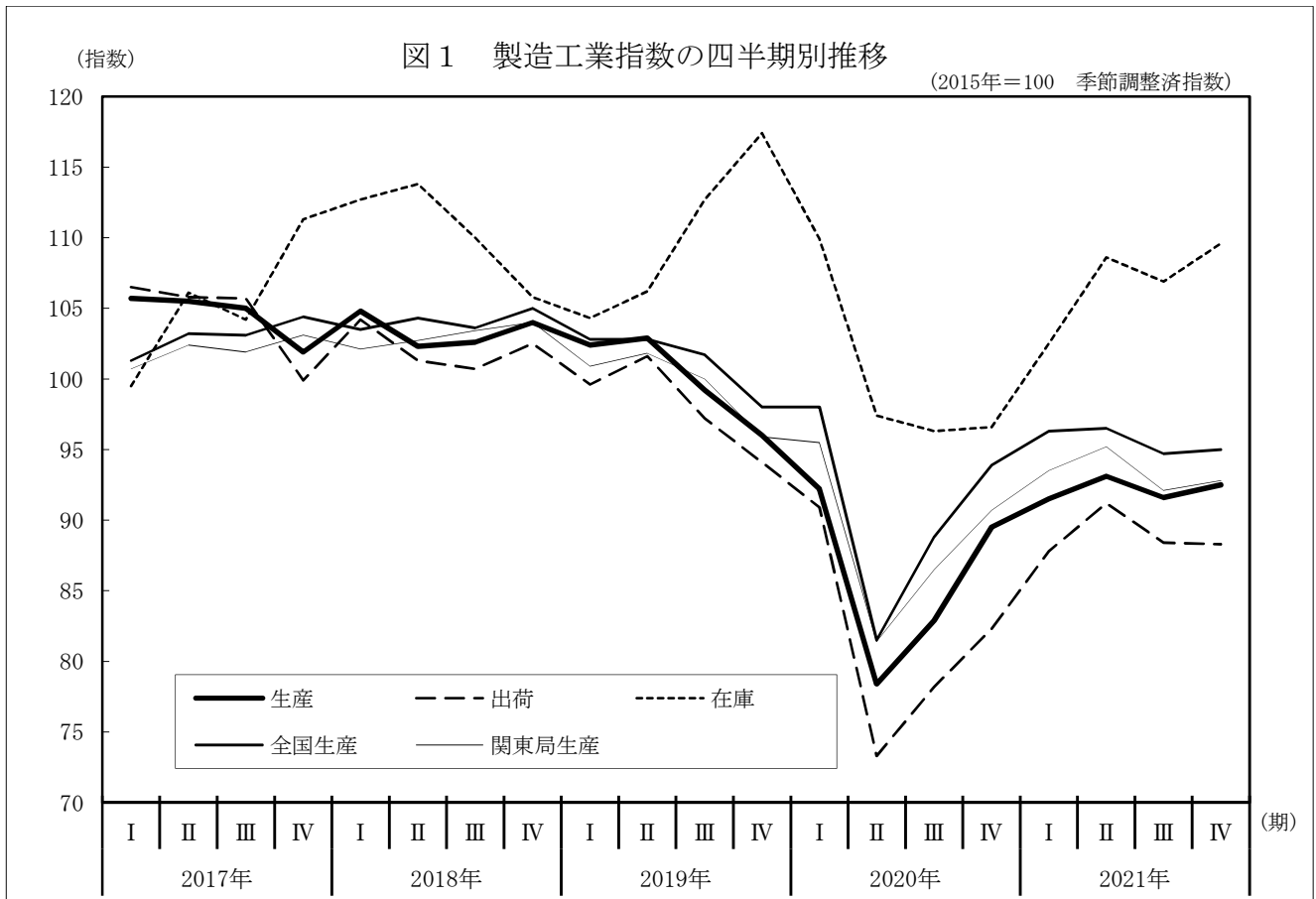


表1 製造工業指数の年別・四半期別推移

(2015年=100)

		2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2021年				
							I	II	III	IV	
神奈川県	指数	104.6	103.4	99.7	86.0	92.2	91.5	93.1	91.6	92.5	
	生産	対前年(期)増減率%	5.5	△ 1.1	△ 3.6	△ 13.7	7.2	2.2	1.7	△ 1.6	1.0
	対前年同期増減率%	-	-	-	-	-	△ 0.9	19.8	10.1	2.8	
出荷	指数	104.6	102.1	97.7	81.4	88.8	87.8	91.2	88.4	88.3	
	対前年(期)増減率%	6.2	△ 2.4	△ 4.3	△ 16.7	9.1	6.7	3.9	△ 3.1	△ 0.1	
	対前年同期増減率%	-	-	-	-	-	△ 2.5	25.0	12.8	5.8	
在庫	指数	108.1	101.9	114.1	94.8	106.7	102.5	108.6	106.9	109.6	
	対前年(期)末増減率%	9.4	△ 5.7	12.0	△ 16.9	12.6	6.1	6.0	△ 1.6	2.5	
	対前年同期末増減率%	-	-	-	-	-	△ 6.5	12.2	10.4	12.6	
全国	指数	103.1	104.2	101.1	90.7	95.7	96.3	96.5	94.7	95.0	
	生産	対前年(期)増減率%	3.1	1.1	△ 3.0	△ 10.3	5.5	2.6	0.2	△ 1.9	0.3
	対前年同期増減率%	-	-	-	-	-	△ 1.3	19.8	5.4	0.9	
関東経済産業局管内	指数	102.0	103.1	99.3	88.7	93.5	93.5	95.2	92.1	92.8	
	生産	対前年(期)増減率%	2.9	1.1	△ 3.7	△ 10.7	5.4	3.1	1.8	△ 3.3	0.8
	対前年同期増減率%	-	-	-	-	-	△ 2.0	16.9	6.3	2.3	

* 年指数は原指数、四半期指数は季節調整済指数。ただし、対前年同期(末)増減率は原指数で計算

* 関東経済産業局管内：茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県、静岡県の地域

(4) 業種別の動向

<生産>

業種別にみると、普通トラックや小型乗用車などが増加した輸送機械工業（前年比14.9%上昇）や、合成洗剤などが増加した化学工業（同7.8%上昇）など15業種が上昇しました。

また、菓子パンなどが減少した食料品・飲料工業（前年比1.5%低下）など、5業種が低下しました。

<出荷>

業種別にみると、普通トラックや小型乗用車などが増加した輸送機械工業（前年比17.5%上昇）や、ガソリンなどが増加した石油・石炭製品工業（同19.3%上昇）など16業種が上昇しました。

また、清涼飲料（炭酸飲料除く）などが減少した食料品・飲料工業（前年比0.9%低下）など、4業種が低下しました。

<在庫>

業種別にみると、普通トラックやけん引車などが増加した輸送機械工業（前年末比107.4%上昇）や合成洗剤などが増加した化学工業（同12.1%上昇）など13業種が上昇しました。

また、ナフサなどが減少した石油・石炭製品工業（前年末比13.3%低下）など5業種が低下しました。

(P 3 図 2、P 4 表 2、P 5 表 3 参照)

図2 生産指数増減率に対する業種別寄与度の推移

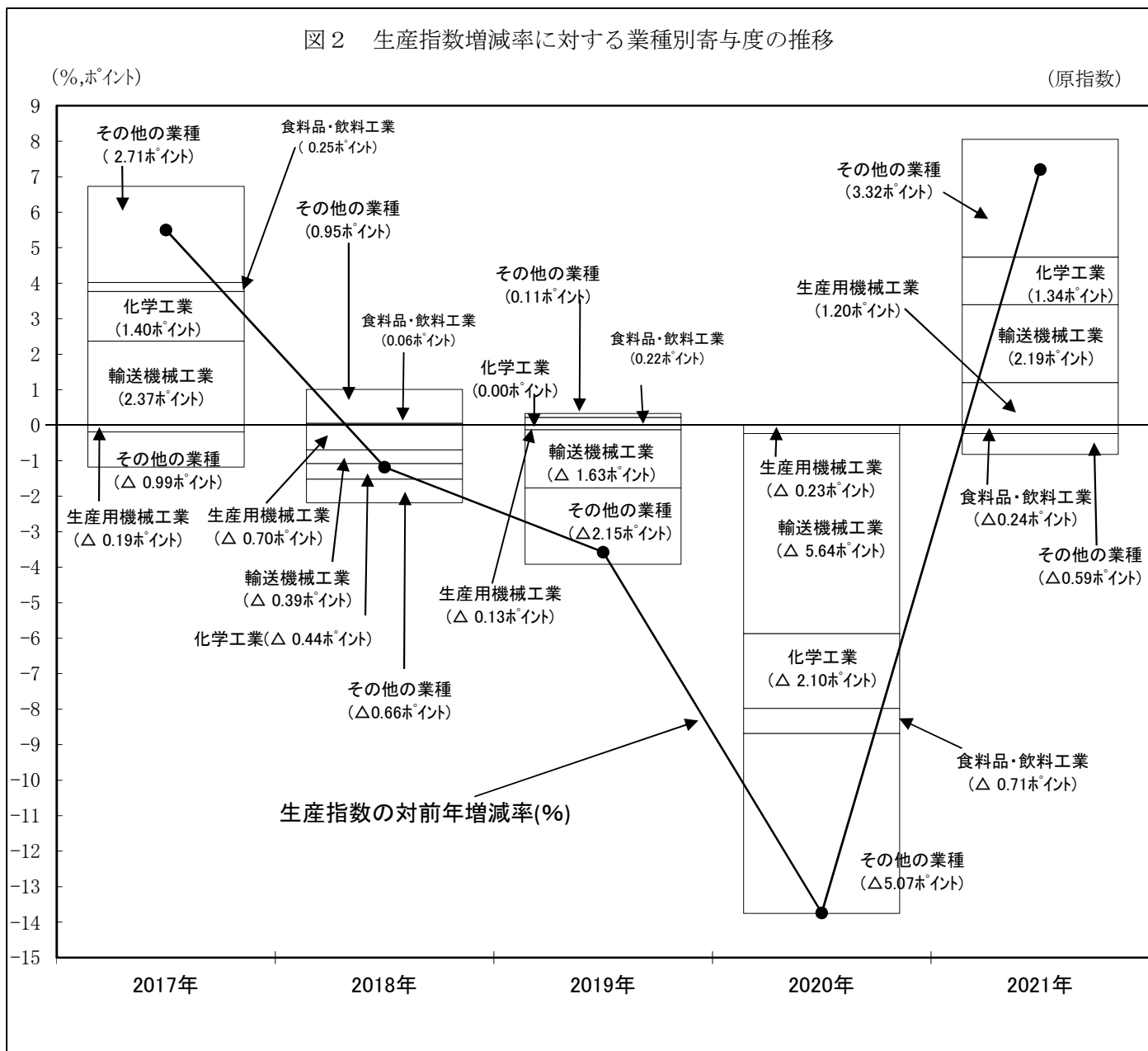


表2 工業生産指数の上昇・低下に寄与した主な業種と品目

(1) 生産 年指数 92.2 対前年増減率 7.2% 上昇15業種、低下5業種

業種	対前年増減率(%)	寄与度(ポイント)	上昇または低下に寄与した主な品目	
上	輸送機械工業	14.9	2.19	増 普通トラック、小型乗用車、エンジン（自動車用）など
				減 懸架制動装置部品、鋼船、機体部品・付属装置など
上	化学工業	7.8	1.34	増 合成洗剤、界面活性剤、合成ゴムなど
				減 化粧品、エチレングリコール、ポリスチレンなど
昇	生産用機械工業	12.6	1.20	増 プラスチック加工機械、半導体製造装置、マシニングセンタなど
				減 フラットパネル・ディスプレイ製造装置、プレス用金型、ダイカストマシンなど
昇	石油・石炭製品工業	30.1	0.76	増 ガソリン、軽油、精製及び混合原料油など
				減 コークス、灯油
昇	電子部品・デバイス工業	18.1	0.59	増 コネクタ、磁気テープ、抵抗器など
				減 電子管
昇	プラスチック製品工業	17.1	0.55	増 プラスチック製機械器具部品、プラスチック製容器、プラスチック製フィルム・シートなど
				減 日用品・雑貨プラスチック製品、ディスクレコード、プラスチック製パイプなど
低下	食料品・飲料工業	△ 1.5	△ 0.24	増 チョコレート、蒸留酒・混成酒（ウイスキー除く）、混合植物油脂など
				減 菓子パン、清涼飲料（炭酸飲料除く）、果実酒など

(2) 出荷 年指数 88.8 対前年増減率 9.1% 上昇16業種、低下4業種

業種	対前年増減率(%)	寄与度(ポイント)	上昇または低下に寄与した主な品目	
上	輸送機械工業	17.5	3.60	増 普通トラック、小型乗用車、エンジン（自動車用）など
				減 懸架制動装置部品、機体部品・付属装置、鋼船など
上	石油・石炭製品工業	19.3	2.42	増 ガソリン、精製及び混合原料油、軽油など
				減 ナフサ、灯油、コークス
昇	化学工業	8.0	1.07	増 合成ゴム、パラキシレン、プロピレンなど
				減 化粧品、エチレングリコール、ポリスチレンなど
昇	生産用機械工業	7.6	0.54	増 プラスチック加工機械、マシニングセンタ、半導体製造装置など
				減 フラットパネル・ディスプレイ製造装置、プレス用金型、食料品加工機械など
昇	プラスチック製品工業	15.8	0.41	増 プラスチック製機械器具部品、プラスチック製容器、プラスチック製フィルム・シートなど
				減 ディスクレコード、日用品・雑貨プラスチック製品、プラスチック製パイプなど
昇	汎用機械工業	7.4	0.35	増 汎用内燃機関、真空ポンプ、軸受など
				減 一般用蒸気タービン、蒸気タービン部品、エアハンドリングユニットなど
低下	食料品・飲料工業	△ 0.9	△ 0.12	増 チョコレート、混合植物油脂、アイスクリームなど
				減 清涼飲料（炭酸飲料除く）、炭酸飲料、果実酒など

(3) 在庫 年指数 106.7 対前年末増減率 12.6% 上昇13業種、低下5業種

業種	対前年末増減率(%)	寄与度(ポイント)	上昇または低下に寄与した主な品目	
上	輸送機械工業	107.4	8.90	増 普通トラック、けん引車、小型トラック
				減 小型乗用車、普通乗用車、大型バス
昇	化学工業	12.1	3.01	増 合成洗剤、ポリエチレン、ポリプロピレングリコールなど
				減 ポリスチレン、写真フィルム、合成ゴムなど
昇	鉄鋼業	19.5	1.22	増 鋼半製品、普通鋼鋼板、めっき鋼材など
				減 特殊鋼熱間圧延鋼材、特殊鋼磨棒鋼・線類、普通鋼磨棒鋼・線類
昇	生産用機械工業	33.7	0.92	増 マシニングセンタ、ダイヤモンド工具、収穫調整用機器
				減 数値制御放電加工機、特殊鋼切削工具、C(W)BN工具
低下	石油・石炭製品工業	△ 13.3	△ 1.33	増 ジェット燃料油、潤滑油、B・C重油など
				減 ナフサ、ガソリン、灯油など
低下	電気機械工業	△ 15.4	△ 1.22	増 -
				減 リチウムイオン蓄電池、換気扇、自動車用照明器具など
低下	食料品・飲料工業	△ 11.1	△ 0.79	増 練乳・粉乳、果実酒、混合植物油脂など
				減 チョコレート、焼ちゅう、ビール・発泡酒など

表 3

業種別年指数・対前年増減率

(2015年=100 原指数)

業 種	項 目	生 産				出 荷				在 庫				在 庫 率			
		2018年	2019年	2020年	2021年	2018年	2019年	2020年	2021年	2018年	2019年	2020年	2021年	2018年	2019年	2020年	2021年
製 造 工 業	指 数	103.4	99.7	86.0	92.2	102.1	97.7	81.4	88.8	101.9	114.1	94.8	106.7	108.7	114.7	136.6	116.2
	対前年増減率%	△ 1.1	△ 3.6	△ 13.7	7.2	△ 2.4	△ 4.3	△ 16.7	9.1	△ 5.7	12.0	△ 16.9	12.6	4.3	5.5	19.1	△ 14.9
鉄 鋼 業	指 数	95.5	83.7	64.8	72.5	99.7	92.8	78.0	83.2	102.2	90.3	77.4	92.5	102.9	105.5	113.2	101.6
	対前年増減率%	△ 2.1	△ 12.4	△ 22.6	11.9	0.5	△ 6.9	△ 15.9	6.7	5.1	△ 11.6	△ 14.3	19.5	0.9	2.5	7.3	△ 10.2
非鉄金属 工 業	指 数	113.3	108.2	104.4	112.8	108.5	104.0	100.9	108.3	111.8	101.8	90.3	101.0	95.3	101.9	110.4	98.9
	対前年増減率%	2.3	△ 4.5	△ 3.5	8.0	1.0	△ 4.1	△ 3.0	7.3	31.7	△ 8.9	△ 11.3	11.8	33.3	6.9	8.3	△ 10.4
金属製品 工 業	指 数	87.5	85.4	76.8	80.8	86.5	83.4	72.5	77.9	50.4	50.0	47.5	45.7	68.0	60.2	72.9	67.7
	対前年増減率%	△ 1.8	△ 2.4	△ 10.1	5.2	△ 1.3	△ 3.6	△ 13.1	7.4	△ 49.2	△ 0.8	△ 5.0	△ 3.8	△ 46.7	△ 11.5	21.1	△ 7.1
汎用機械 工 業	指 数	113.2	99.3	85.0	92.4	108.4	96.1	83.6	89.8	131.4	138.3	146.7	149.1	103.3	135.3	135.8	123.4
	対前年増減率%	8.6	△ 12.3	△ 14.4	8.7	7.9	△ 11.3	△ 13.0	7.4	19.6	5.3	6.1	1.6	5.5	31.0	0.4	△ 9.1
生産用機械 工 業	指 数	92.9	91.4	88.9	100.1	89.8	88.9	84.3	90.7	106.8	63.3	62.4	83.4	159.6	120.2	111.3	70.8
	対前年増減率%	△ 7.8	△ 1.6	△ 2.7	12.6	△ 13.5	△ 1.0	△ 5.2	7.6	1.4	△ 40.7	△ 1.4	33.7	20.4	△ 24.7	△ 7.4	△ 36.4
業務用機械 工 業	指 数	107.5	104.8	84.6	95.9	110.9	111.9	98.3	108.3	101.5	126.0	83.1	83.9	126.4	118.4	117.8	127.2
	対前年増減率%	7.6	△ 2.5	△ 19.3	13.4	7.5	0.9	△ 12.2	10.2	△ 11.7	24.1	△ 34.0	1.0	0.4	△ 6.3	△ 0.5	8.0
電子部品・ デバイス工業	指 数	103.4	99.4	90.7	107.1	103.4	99.9	89.6	101.7	X	X	X	X	X	X	X	X
	対前年増減率%	△ 1.4	△ 3.9	△ 8.8	18.1	△ 0.9	△ 3.4	△ 10.3	13.5	X	X	X	X	X	X	X	X
電気機械 工 業	指 数	117.8	110.0	94.7	93.5	128.5	110.6	100.2	101.9	120.9	351.4	121.7	102.9	109.4	120.0	227.7	114.1
	対前年増減率%	2.8	△ 6.6	△ 13.9	△ 1.3	7.8	△ 13.9	△ 9.4	1.7	△ 53.3	190.7	△ 65.4	△ 15.4	△ 10.0	9.7	89.8	△ 49.9
情報通信 機械工業	指 数	81.5	82.9	79.3	73.5	77.1	77.4	74.2	68.9	X	X	X	X	X	X	X	X
	対前年増減率%	△ 0.7	1.7	△ 4.3	△ 7.3	△ 3.1	0.4	△ 4.1	△ 7.1	X	X	X	X	X	X	X	X
輸送機械 工 業	指 数	110.3	101.0	70.0	80.4	113.7	101.9	69.8	82.0	65.3	80.6	78.1	162.0	98.1	91.3	123.1	147.4
	対前年増減率%	△ 2.0	△ 8.4	△ 30.7	14.9	△ 0.8	△ 10.4	△ 31.5	17.5	△ 27.9	23.4	△ 3.1	107.4	9.0	△ 6.9	34.8	19.7
窯業・土石 製品工業	指 数	118.0	113.1	104.1	107.3	114.4	109.1	99.8	102.0	119.7	119.9	109.0	129.7	120.8	140.4	156.4	162.6
	対前年増減率%	3.6	△ 4.2	△ 8.0	3.1	4.6	△ 4.6	△ 8.5	2.2	△ 2.8	0.2	△ 9.1	19.0	3.9	16.2	11.4	4.0
化学工業	指 数	107.3	107.3	94.0	101.3	104.3	105.8	92.6	100.0	126.7	125.4	109.6	122.9	129.5	144.9	154.4	124.4
	対前年増減率%	△ 2.6	0.0	△ 12.4	7.8	△ 4.0	1.4	△ 12.5	8.0	17.3	△ 1.0	△ 12.6	12.1	19.4	11.9	6.6	△ 19.4
石油・石炭 製品工業	指 数	86.4	86.4	61.7	80.3	86.6	87.6	67.5	80.5	73.1	69.2	72.8	63.1	91.0	92.2	133.9	103.9
	対前年増減率%	△ 10.7	0.0	△ 28.6	30.1	△ 10.0	1.2	△ 22.9	19.3	0.3	△ 5.3	5.2	△ 13.3	△ 2.5	1.3	45.2	△ 22.4
プラスチック 製品工業	指 数	113.0	105.1	91.1	106.7	112.8	105.8	93.6	108.4	123.2	128.8	118.9	114.4	106.5	117.4	133.4	106.1
	対前年増減率%	△ 0.5	△ 7.0	△ 13.3	17.1	△ 0.4	△ 6.2	△ 11.5	15.8	16.6	4.5	△ 7.7	△ 3.8	18.3	10.2	13.6	△ 20.5
紙・紙加工品 工 業	指 数	105.2	106.7	103.9	101.3	104.4	100.0	93.6	90.7	93.6	118.9	136.2	141.5	118.8	114.7	155.3	166.5
	対前年増減率%	2.9	1.4	△ 2.6	△ 2.5	0.9	△ 4.2	△ 6.4	△ 3.1	△ 24.6	27.0	14.6	3.9	△ 17.7	△ 3.5	35.4	7.2
繊維工業	指 数	98.3	95.1	92.1	97.0	98.0	94.7	92.0	95.5	96.3	114.1	106.6	130.2	110.2	133.4	143.1	114.7
	対前年増減率%	4.6	△ 3.3	△ 3.2	5.3	△ 0.2	△ 3.4	△ 2.9	3.8	5.9	18.5	△ 6.6	22.1	△ 0.2	21.1	7.3	△ 19.8
食料品・ 飲料工業	指 数	105.4	107.1	101.9	100.4	104.9	105.6	100.9	100.0	103.3	89.1	96.3	85.6	103.1	104.0	105.6	102.1
	対前年増減率%	0.5	1.6	△ 4.9	△ 1.5	0.7	0.7	△ 4.5	△ 0.9	1.6	△ 13.7	8.1	△ 11.1	2.8	0.9	1.5	△ 3.3
ゴム製品 工 業	指 数	75.3	69.9	58.3	63.1	76.6	71.7	62.2	66.4	81.4	99.2	87.7	91.3	113.5	158.1	180.6	180.1
	対前年増減率%	△ 1.3	△ 7.2	△ 16.6	8.2	△ 1.0	△ 6.4	△ 13.2	6.8	25.8	21.9	△ 11.6	4.1	10.3	39.3	14.2	△ 0.3
家具工業	指 数	112.8	111.4	95.4	91.8	117.2	120.8	103.4	98.5	-	-	-	-	-	-	-	-
	対前年増減率%	△ 9.2	△ 1.2	△ 14.4	△ 3.8	△ 9.3	3.1	△ 14.4	△ 4.7	-	-	-	-	-	-	-	-
印刷業	指 数	94.5	90.3	75.2	77.5	93.6	89.3	73.5	75.4	-	-	-	-	-	-	-	-
	対前年増減率%	△ 3.4	△ 4.4	△ 16.7	3.1	△ 3.6	△ 4.6	△ 17.7	2.6	-	-	-	-	-	-	-	-
(参考) 機 械 工 業	指 数	103.6	97.3	80.7	87.9	106.4	97.5	77.4	85.4	100.8	148.1	101.5	129.8	112.5	115.5	150.4	127.1
	対前年増減率%	△ 0.9	△ 6.1	△ 17.1	8.9	△ 1.1	△ 8.4	△ 20.6	10.3	△ 23.9	46.9	△ 31.5	27.9	4.6	2.7	30.2	△ 15.5

*生産・出荷・在庫率は年平均（年平均比）、在庫は年末（年末比）

*機械工業は参考系列（P82 業種分類参照）

表 4

2021年業種別四半期指数・対前期増減率

(2015年=100 季節調整済指数)

業 種	項 目	生 産				出 荷				在 庫				在 庫 率			
		I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV
製 造 工 業	指 数	91.5	93.1	91.6	92.5	87.8	91.2	88.4	88.3	102.5	108.6	106.9	109.6	114.8	117.1	114.4	118.0
	対前期増減率%	2.2	1.7	△ 1.6	1.0	6.7	3.9	△ 3.1	△ 0.1	6.1	6.0	△ 1.6	2.5	△ 5.7	2.0	△ 2.3	3.1
鉄 鋼 業	指 数	73.4	70.9	74.5	71.7	85.0	85.4	83.3	79.2	80.2	78.1	87.1	91.6	102.0	99.3	98.9	105.8
	対前期増減率%	13.3	△ 3.4	5.1	△ 3.8	6.5	0.5	△ 2.5	△ 4.9	1.9	△ 2.6	11.5	5.2	△ 3.7	△ 2.6	△ 0.4	7.0
非鉄金属 工 業	指 数	116.0	114.9	106.9	113.6	111.0	112.2	103.0	107.3	93.1	89.5	92.0	99.8	95.7	91.8	101.3	106.6
	対前期増減率%	11.2	△ 0.9	△ 7.0	6.3	11.1	1.1	△ 8.2	4.2	4.8	△ 3.9	2.8	8.5	△ 7.4	△ 4.1	10.3	5.2
金属製品 工 業	指 数	85.1	83.2	81.7	73.6	79.8	81.2	78.1	72.3	51.6	49.8	50.5	47.0	68.6	62.8	72.0	68.2
	対前期増減率%	1.2	△ 2.2	△ 1.8	△ 9.9	1.4	1.8	△ 3.8	△ 7.4	6.6	△ 3.5	1.4	△ 6.9	2.7	△ 8.5	14.6	△ 5.3
汎用機械 工 業	指 数	91.2	92.3	94.5	92.2	91.5	90.6	91.9	86.4	139.2	170.9	167.1	151.6	117.9	122.9	131.3	119.0
	対前期増減率%	11.9	1.2	2.4	△ 2.4	13.1	△ 1.0	1.4	△ 6.0	△ 4.9	22.8	△ 2.2	△ 9.3	△ 19.5	4.2	6.8	△ 9.4
生産用機械 工 業	指 数	91.8	92.5	98.5	112.5	81.9	88.4	90.5	97.8	63.4	53.6	68.8	77.2	79.5	62.8	67.6	77.4
	対前期増減率%	△ 9.4	0.8	6.5	14.2	△ 0.7	7.9	2.4	8.1	8.2	△ 15.5	28.4	12.2	△ 26.7	△ 21.0	7.6	14.5
業務用機械 工 業	指 数	87.0	102.3	105.6	91.1	96.6	118.9	112.3	106.9	98.2	80.7	91.2	89.8	120.6	163.7	111.7	97.3
	対前期増減率%	19.7	17.6	3.2	△ 13.7	4.3	23.1	△ 5.6	△ 4.8	20.3	△ 17.8	13.0	△ 1.5	△ 6.9	35.7	△ 31.8	△ 12.9
電子部品・ デバイス工業	指 数	108.7	105.0	111.8	103.9	105.2	102.5	102.6	97.2	X	X	X	X	X	X	X	X
	対前期増減率%	13.3	△ 3.4	6.5	△ 7.1	6.8	△ 2.6	0.1	△ 5.3	X	X	X	X	X	X	X	X
電気機械 工 業	指 数	97.4	97.4	86.9	89.3	101.2	100.3	100.5	101.0	160.0	214.0	125.3	114.2	112.3	176.3	74.3	78.1
	対前期増減率%	△ 12.5	0.0	△ 10.8	2.8	△ 3.7	△ 0.9	0.2	0.5	33.6	33.8	△ 41.4	△ 8.9	17.3	57.0	△ 57.9	5.1
情報通信 機械工業	指 数	81.8	82.1	68.1	66.9	78.8	79.6	64.1	60.7	X	X	X	X	X	X	X	X
	対前期増減率%	5.3	0.4	△ 17.1	△ 1.8	11.0	1.0	△ 19.5	△ 5.3	X	X	X	X	X	X	X	X
輸送機械 工 業	指 数	83.7	84.5	77.1	77.3	85.6	84.4	78.4	80.3	121.8	127.2	143.3	160.3	124.9	138.7	169.4	168.2
	対前期増減率%	13.6	1.0	△ 8.8	0.3	18.4	△ 1.4	△ 7.1	2.4	61.8	4.4	12.7	11.9	△ 2.7	11.0	22.1	△ 0.7
窯業・土石 製品工業	指 数	105.5	110.4	110.7	103.0	100.9	105.4	101.5	100.3	114.7	122.7	141.9	137.4	145.9	144.7	175.7	181.8
	対前期増減率%	△ 6.6	4.6	0.3	△ 7.0	△ 3.7	4.5	△ 3.7	△ 1.2	△ 0.6	7.0	15.6	△ 3.2	13.4	△ 0.8	21.4	3.5
化学工業	指 数	92.5	102.9	105.7	104.4	94.0	102.4	102.5	101.2	114.9	117.4	126.2	130.8	132.3	116.8	120.1	128.2
	対前期増減率%	△ 2.2	11.2	2.7	△ 1.2	0.6	8.9	0.1	△ 1.3	△ 2.0	2.2	7.5	3.6	△ 6.8	△ 11.7	2.8	6.7
石油・石炭 製品工業	指 数	74.0	81.5	84.0	83.6	76.0	81.5	83.1	82.0	71.2	64.8	67.5	65.3	120.7	101.9	99.4	94.4
	対前期増減率%	11.1	10.1	3.1	△ 0.5	9.4	7.2	2.0	△ 1.3	△ 7.0	△ 9.0	4.2	△ 3.3	△ 0.5	△ 15.6	△ 2.5	△ 5.0
プラスチック 製品工業	指 数	104.7	106.6	105.2	109.8	105.8	109.8	107.2	111.0	122.5	111.6	117.2	115.7	109.7	105.4	105.0	105.2
	対前期増減率%	5.9	1.8	△ 1.3	4.4	5.9	3.8	△ 2.4	3.5	1.6	△ 8.9	5.0	△ 1.3	△ 8.4	△ 3.9	△ 0.4	0.2
紙・紙加工品 工 業	指 数	103.1	100.5	100.8	101.1	91.7	86.3	92.7	92.9	158.1	145.3	139.4	154.6	179.5	187.6	149.9	155.5
	対前期増減率%	3.1	△ 2.5	0.3	0.3	0.3	△ 5.9	7.4	0.2	4.2	△ 8.1	△ 4.1	10.9	8.0	4.5	△ 20.1	3.7
繊維工業	指 数	96.1	102.9	97.2	92.8	99.3	102.4	93.6	87.6	98.7	103.7	113.3	127.5	90.7	94.6	117.4	154.5
	対前期増減率%	△ 2.4	7.1	△ 5.5	△ 4.5	△ 0.1	3.1	△ 8.6	△ 6.4	△ 9.3	5.1	9.3	12.5	△ 14.8	4.3	24.1	31.6
食料品・ 飲料工業	指 数	98.7	102.0	102.8	97.6	99.7	100.8	100.8	98.5	100.9	95.5	95.4	90.9	103.2	102.9	102.9	96.9
	対前期増減率%	△ 1.8	3.3	0.8	△ 5.1	0.5	1.1	0.0	△ 2.3	△ 0.7	△ 5.4	△ 0.1	△ 4.7	△ 0.1	△ 0.3	0.0	△ 5.8
ゴム製品 工 業	指 数	64.2	64.9	64.8	58.4	67.1	68.4	66.0	64.0	95.9	97.7	102.2	99.5	174.2	174.2	185.7	187.4
	対前期増減率%	16.1	1.1	△ 0.2	△ 9.9	17.9	1.9	△ 3.5	△ 3.0	△ 0.2	1.9	4.6	△ 2.6	△ 8.2	0.0	6.6	0.9
家具工業	指 数	82.4	99.8	95.0	95.5	85.4	109.1	102.1	103.7	-	-	-	-	-	-	-	-
	対前期増減率%	△ 0.8	21.1	△ 4.8	0.5	△ 5.1	27.8	△ 6.4	1.6	-	-	-	-	-	-	-	-
印刷業	指 数	73.2	77.1	79.4	80.1	71.0	75.4	77.6	77.7	-	-	-	-	-	-	-	-
	対前期増減率%	△ 5.7	5.3	3.0	0.9	△ 4.6	6.2	2.9	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-
(参考) 機 械 工 業	指 数	89.3	88.5	84.6	88.9	86.5	88.0	82.4	85.1	122.5	145.4	125.1	130.5	113.2	136.3	124.6	132.4
	対前期増減率%	3.8	△ 0.9	△ 4.4	5.1	10.8	1.7	△ 6.4	3.3	24.1	18.7	△ 14.0	4.3	△ 11.4	20.4	△ 8.6	6.3

*生産・出荷・在庫率は3か月平均（3か月平均比）、在庫は期末（期末比）

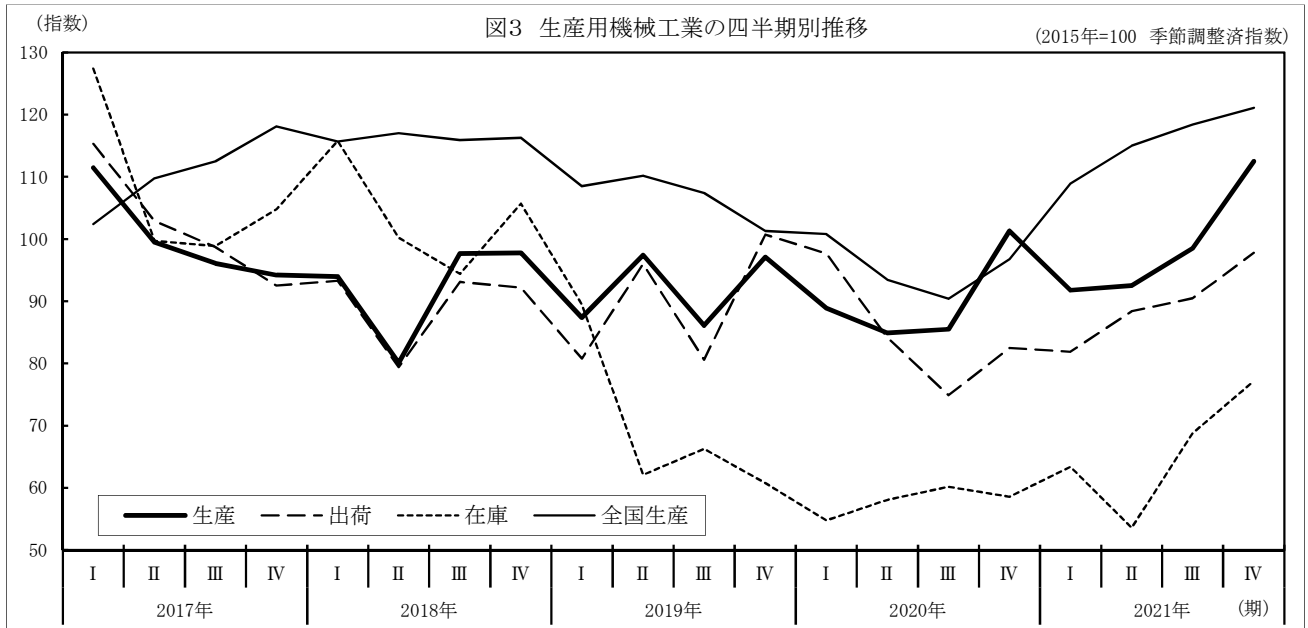
*機械工業は参考系列（P82 業種分類参照）

2 各業種の動向

(1) 主要業種の動向

<生産用機械工業>

—生産は5年ぶりの上昇、出荷は4年ぶりの上昇—



<生産>

生産指数(原指数)は、100.1で前年比12.6%上昇し、5年ぶりに上昇しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比9.4%低下、II期は同0.8%上昇、III期も同6.5%上昇、IV期も同14.2%上昇しました。

品目別にみると、プラスチック加工機械や半導体製造装置などが増加し、フラットパネル・ディスプレイ製造装置などが減少しました。

また、全国の生産用機械工業の生産指数(原指数)は、115.9で前年比21.6%上昇し、3年ぶりに上昇しました。

<出荷>

出荷指数(原指数)は、90.7で前年比7.6%上昇し、4年ぶりに上昇しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比0.7%低下、II期は同7.9%上昇、III期も同2.4%上昇、IV期も同8.1%上昇しました。

品目別にみると、プラスチック加工機械やマシニングセンタなどが増加し、フラットパネル・ディスプレイ製造装置などが減少しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、83.4で前年末比33.7%上昇し、3年ぶりに上昇しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期末比8.2%上昇、II期は同15.5%低下、III期は同28.4%上昇、IV期も同12.2%上昇しました。

品目別にみると、マシニングセンタやダイヤモンド工具などが増加し、数値制御放電加工機などが減少しました。

表5 生産用機械工業指数の年別・四半期別推移と上昇又は低下に寄与した主な品目

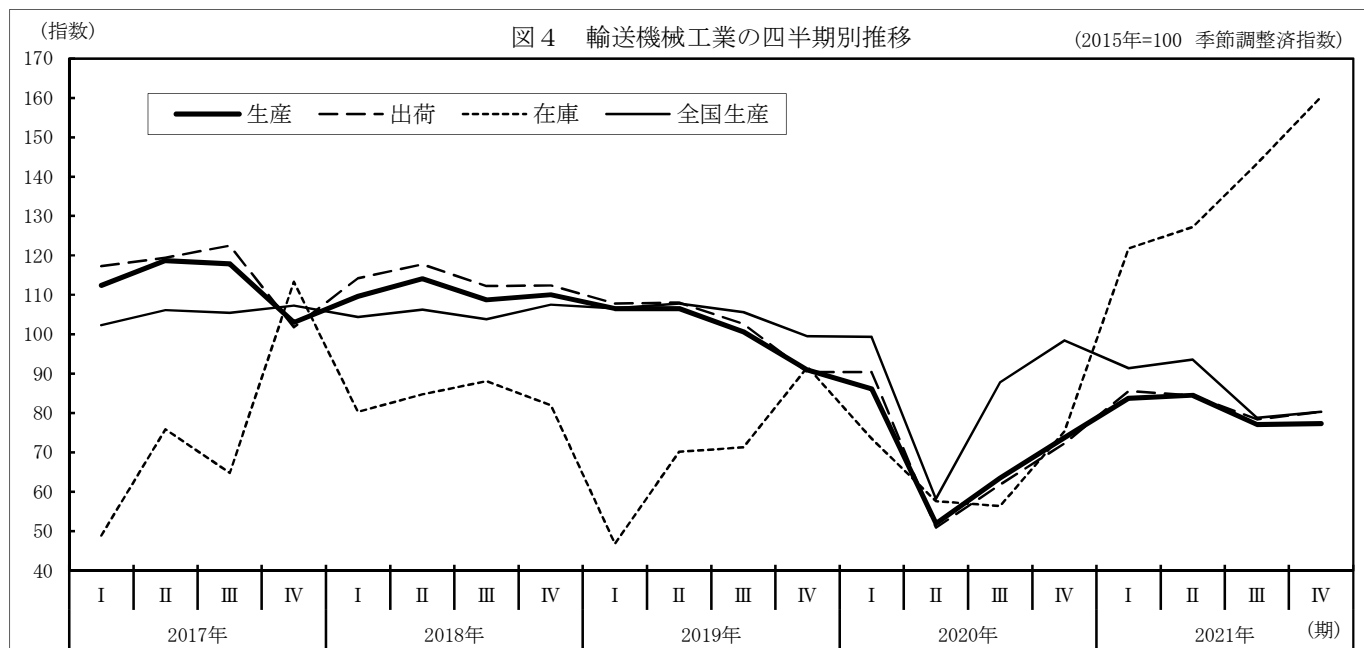
		2020年		2021年				上昇又は低下に寄与した主な品目	
		指数	増減率%	I	II	III	IV		
生産	指数	88.9		100.1	91.8	92.5	98.5	112.5	増: プラスチック加工機械、半導体製造装置、マシニングセンタなど 減: フラットパネル・ディスプレイ製造装置、プレス用金型、ダイカustomマシンなど
	対前年(期)増減率%	△ 2.7	12.6	△ 9.4	0.8	6.5	14.2		
出荷	指数	84.3		90.7	81.9	88.4	90.5	97.8	増: プラスチック加工機械、マシニングセンタ、半導体製造装置など 減: フラットパネル・ディスプレイ製造装置、プレス用金型、食料品加工機械など
	対前年(期)増減率%	△ 5.2	7.6	△ 0.7	7.9	2.4	8.1		
在庫	指数	62.4		83.4	63.4	53.6	68.8	77.2	増: マシニングセンタ、ダイヤモンド工具、収穫調整用機器 減: 数値制御放電加工機、特殊鋼切削工具、C(W)BN工具
	対前年(期)末増減率%	△ 1.4	33.7	8.2	△ 15.5	28.4	12.2		

*年指数(比)は原指数、四半期指数(比)は季節調整済指数

*品目順は寄与度順に列記

＜輸送機械工業＞

－生産、出荷とも4年ぶりの上昇－



＜生産＞

生産指数(原指数)は、80.4で前年比14.9%上昇し、4年ぶりに上昇しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比13.6%上昇、II期も同1.0%上昇、III期は同8.8%低下、IV期は同0.3%上昇しました。

品目別にみると、普通トラックや小型乗用車などが増加し、懸架制動装置部品などが減少しました。

また、全国の輸送機械工業の生産指数(原指数)は、85.8で前年比0.8%低下し、3年連続して低下しました。

＜出荷＞

出荷指数(原指数)は、82.0で前年比17.5%上昇し、4年ぶりに上昇しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比18.4%上昇、II期は同1.4%低下、III期も同7.1%低下、IV期は同2.4%上昇しました。

品目別にみると、普通トラックや小型乗用車などが増加し、懸架制動装置部品などが減少しました。

＜在庫＞

在庫指数(原指数)は、162.0で前年末比107.4%上昇し、2年ぶりに上昇しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期末比61.8%上昇、II期も同4.4%上昇、III期も同12.7%上昇、IV期も同11.9%上昇しました。

品目別にみると、普通トラックやけん引車などが増加し、小型乗用車などが減少しました。

表6 輸送機械工業指数の年別・四半期別推移と上昇又は低下に寄与した主な品目

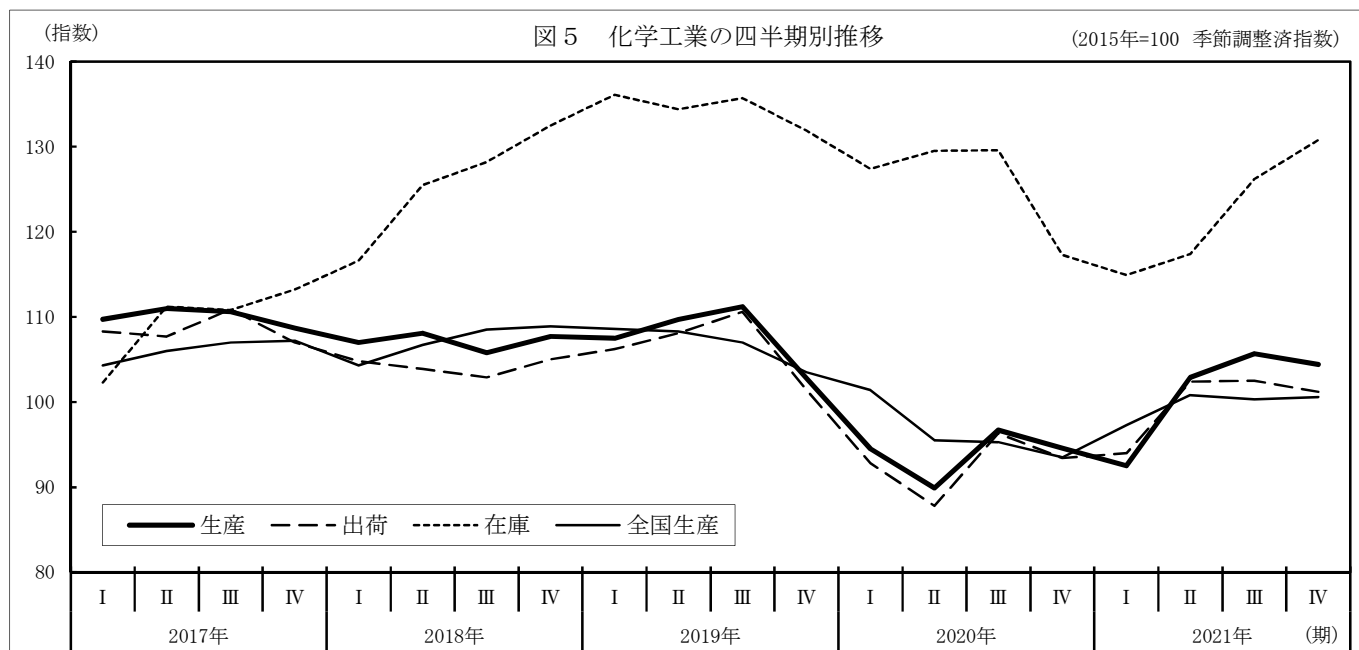
		2020年	2021年	2021年				上昇又は低下に寄与した主な品目	
		指数	指数	I	II	III	IV	増	減
生産	指数	70.0	80.4	83.7	84.5	77.1	77.3	増 普通トラック、小型乗用車、エンジン(自動車用)など	減 懸架制動装置部品、鋼船、機体部品・付属装置など
	対前年(期)増減率%	△30.7	14.9	13.6	1.0	△8.8	0.3		
出荷	指数	69.8	82.0	85.6	84.4	78.4	80.3	増 普通トラック、小型乗用車、エンジン(自動車用)など	減 懸架制動装置部品、機体部品・付属装置、鋼船など
	対前年(期)増減率%	△31.5	17.5	18.4	△1.4	△7.1	2.4		
在庫	指数	78.1	162.0	121.8	127.2	143.3	160.3	増 普通トラック、けん引車、小型トラック	減 小型乗用車、普通乗用車、大型バス
	対前年(期)末増減率%	△3.1	107.4	61.8	4.4	12.7	11.9		

*年指数(比)は原指数、四半期指数(比)は季節調整済指数

*品目順は寄与度順に列記

<化学工業>

—生産、出荷とも2年ぶりの上昇—



<生産>

生産指数(原指数)は、101.3で前年比7.8%上昇し、2年ぶりに上昇しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比2.2%低下、II期は同11.2%上昇、III期も同2.7%上昇、IV期は同1.2%低下しました。

品目別にみると、合成洗剤や界面活性剤などが増加し、化粧品などが減少しました。

また、全国の化学工業の生産指数(原指数)は、99.7で前年比3.5%上昇し、3年ぶりに上昇しました。

<出荷>

出荷指数(原指数)は、100.0で前年比8.0%上昇し、2年ぶりに上昇しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比0.6%上昇、II期も同8.9%上昇、III期も同0.1%上昇、IV期は同1.3%低下しました。

品目別にみると、合成ゴムやパラキシレンなどが増加し、化粧品などが減少しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、122.9で前年末比12.1%上昇し、3年ぶりに上昇しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期末比2.0%低下、II期は同2.2%上昇、III期も同7.5%上昇、IV期も同3.6%上昇しました。

品目別にみると、合成洗剤やポリエチレンなどが増加し、ポリスチレンなどが減少しました。

表7 化学工業指数の年別・四半期別推移と上昇又は低下に寄与した主な品目

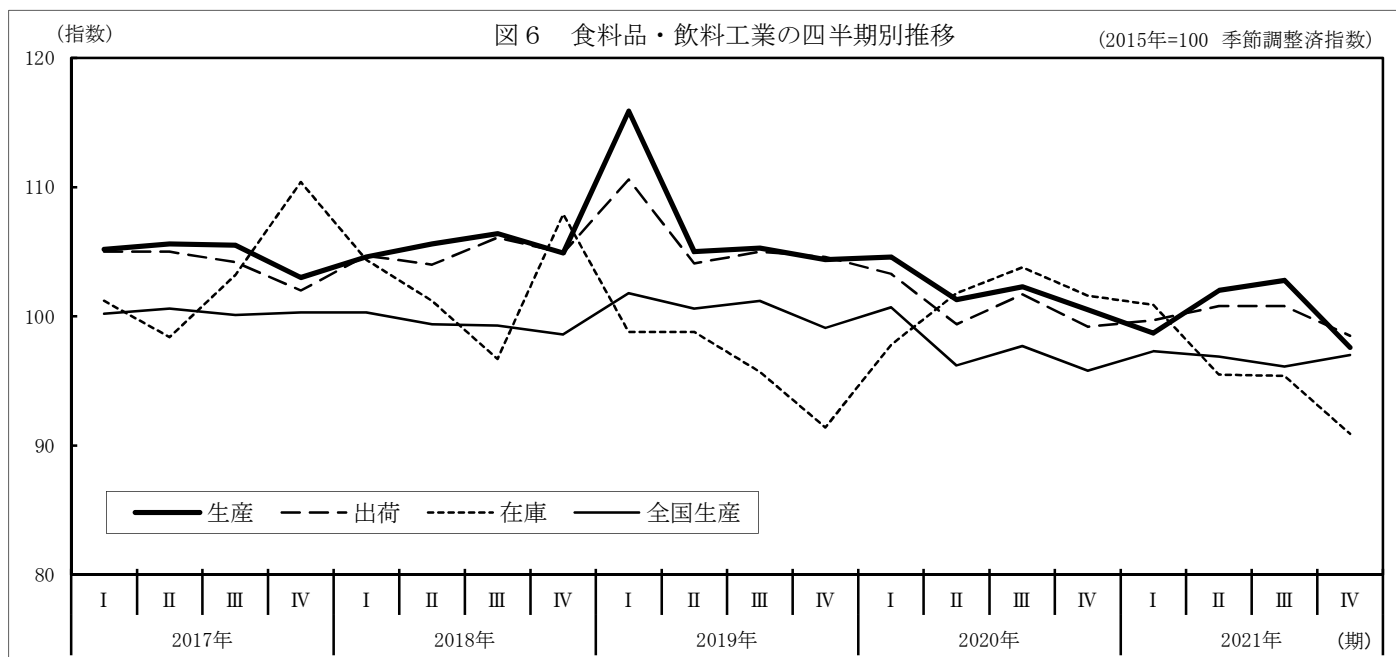
		2020年	2021年	2021年				上昇又は低下に寄与した主な品目	
				I	II	III	IV	増	減
生産	指数	94.0	101.3	92.5	102.9	105.7	104.4	増 減	合成洗剤、界面活性剤、合成ゴムなど 化粧品、エチレングリコール、ポリスチレンなど
	対前年(期)増減率%	△ 12.4	7.8	△ 2.2	11.2	2.7	△ 1.2		
出荷	指数	92.6	100.0	94.0	102.4	102.5	101.2	増 減	合成ゴム、パラキシレン、プロピレンなど 化粧品、エチレングリコール、ポリスチレンなど
	対前年(期)増減率%	△ 12.5	8.0	0.6	8.9	0.1	△ 1.3		
在庫	指数	109.6	122.9	114.9	117.4	126.2	130.8	増 減	合成洗剤、ポリエチレン、ポリプロピレングリコールなど ポリスチレン、写真フィルム、合成ゴムなど
	対前年(期)末増減率%	△ 12.6	12.1	△ 2.0	2.2	7.5	3.6		

*年指数(比)は原指数、四半期指数(比)は季節調整済指数

*品目順は寄与度順に列記

<食料品・飲料工業>

—生産、出荷とも2年連続の低下—



<生産>

生産指数(原指数)は、100.4で前年比1.5%低下し、2年連続して低下しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比1.8%低下、II期は同3.3%上昇、III期も同0.8%上昇、IV期は同5.1%低下しました。

品目別にみると、菓子パンや清涼飲料(炭酸飲料除く)などが減少し、チョコレートなどが増加しました。

また、全国の食料品・たばこ工業の生産指数(原指数)は、96.9で前年比0.7%低下し、2年連続して低下しました。

<出荷>

出荷指数(原指数)は、100.0で前年比0.9%低下し、2年連続して低下しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比0.5%上昇、II期も同1.1%上昇、III期は同0.0%の横ばい、IV期は同2.3%低下しました。

品目別にみると、清涼飲料(炭酸飲料除く)や炭酸飲料などが減少し、チョコレートなどが増加しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、85.6で前年末比11.1%低下し、2年ぶりに低下しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期末比0.7%低下、II期も同5.4%低下、III期も同0.1%低下、IV期も同4.7%低下しました。

品目別にみると、チョコレートや焼酎などが減少し、練乳・粉乳などが増加しました。

表8 食料品・飲料工業指数の年別・四半期別推移と上昇又は低下に寄与した主な品目

		2020年	2021年	上昇又は低下に寄与した主な品目				
				I	II	III	IV	
生産	指数	101.9	100.4	98.7	102.0	102.8	97.6	増: チョコレート、蒸留酒・混成酒(ウイスキー除く)、混合植物油脂など 減: 菓子パン、清涼飲料(炭酸飲料除く)、果実酒など
	対前年(期)増減率%	△4.9	△1.5	△1.8	3.3	0.8	△5.1	
出荷	指数	100.9	100.0	99.7	100.8	100.8	98.5	増: チョコレート、混合植物油脂、アイスクリームなど 減: 清涼飲料(炭酸飲料除く)、炭酸飲料、果実酒など
	対前年(期)増減率%	△4.5	△0.9	0.5	1.1	0.0	△2.3	
在庫	指数	96.3	85.6	100.9	95.5	95.4	90.9	増: 練乳・粉乳、果実酒、混合植物油脂など 減: チョコレート、焼酎、ビール・発泡酒など
	対前年(期)末増減率%	8.1	△11.1	△0.7	△5.4	△0.1	△4.7	

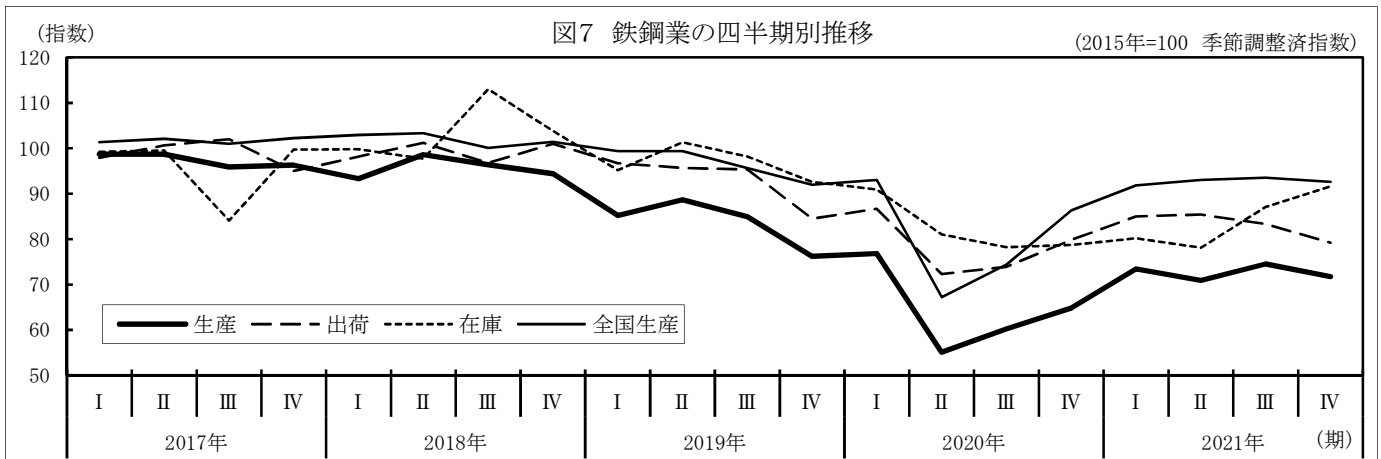
*年指数(比)は原指数、四半期指数(比)は季節調整済指数

*品目順は寄与度順に列記

(2) その他の業種の動向

<鉄鋼業>

－生産は7年ぶりの上昇、出荷は3年ぶりの上昇－



<生産>

生産指数(原指数)は、72.5で前年比11.9%上昇し、7年ぶりに上昇しました。
品目別にみると、鉄系鍛工品や銑鉄鋳物などが増加し、めっき鋼材などが減少しました。
また、全国の鉄鋼業の生産指数(同)は、92.7で前年比15.7%上昇し、3年ぶりに上昇しました。

<出荷>

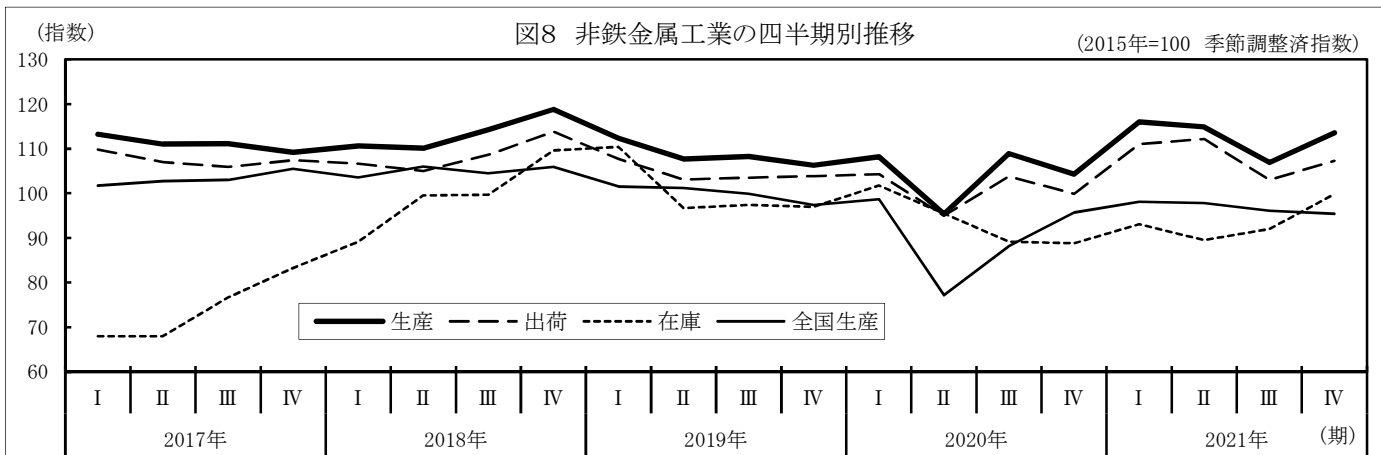
出荷指数(原指数)は、83.2で前年比6.7%上昇し、3年ぶりに上昇しました。
品目別にみると、鉄系鍛工品や特殊鋼熱間圧延鋼材などが増加し、めっき鋼材などが減少しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、92.5で前年末比19.5%上昇し、3年ぶりに上昇しました。
品目別にみると、鋼半製品や普通鋼鋼板などが増加し、特殊鋼熱間圧延鋼材などが減少しました。

<非鉄金属工業>

－生産、出荷とも3年ぶりの上昇－



<生産>

生産指数(原指数)は、112.8で前年比8.0%上昇し、3年ぶりに上昇しました。
品目別にみると、伸銅製品や光ファイバ通信用ケーブルなどが増加し、電力用電線・ケーブルなどが減少しました。
また、全国の非鉄金属工業の生産指数(同)は、96.9で前年比7.7%上昇し、3年ぶりに上昇しました。

<出荷>

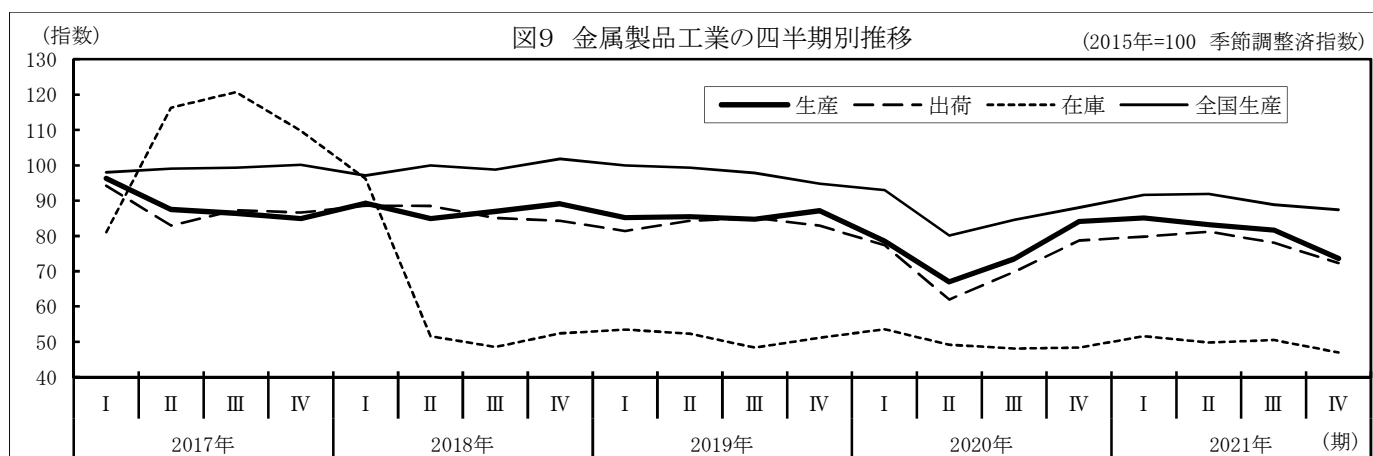
出荷指数(原指数)は、108.3で前年比7.3%上昇し、3年ぶりに上昇しました。
品目別にみると、伸銅製品や光ファイバ通信用ケーブルなどが増加し、銅電線などが減少しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、101.0で前年末比11.8%上昇し、3年ぶりに上昇しました。
品目別にみると、銅電線や伸銅製品が増加し、光ファイバ通信用ケーブルなどが減少しました。

<金属製品工業>

－生産、出荷とも9年ぶりの上昇－



<生産>

生産指数(原指数)は、80.8で前年比5.2%上昇し、9年ぶりに上昇しました。
品目別にみると、超硬チップやガス機器などが増加し、ベンディングロール成型鋼管などが減少しました。
また、全国の金属製品工業の生産指数(同)は、90.0で前年比4.0%上昇し、3年ぶりに上昇しました。

<出荷>

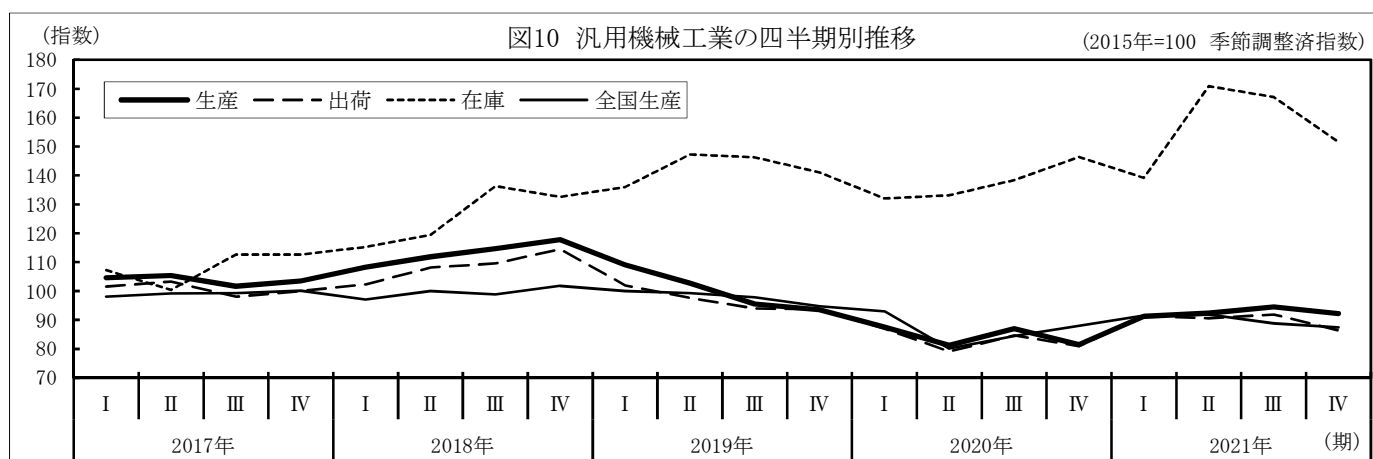
出荷指数(原指数)は、77.9で前年比7.4%上昇し、9年ぶりに上昇しました。
品目別にみると、飲料用アルミ缶や缶類などが増加し、ばねなどが減少しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、45.7で前年末比3.8%低下し、4年連続して低下しました。
品目別にみると、ガス機器や飲料用アルミ缶などが減少し、缶類などが増加しました。

<汎用機械工業>

－生産、出荷とも3年ぶりの上昇－



<生産>

生産指数(原指数)は、92.4で前年比8.7%上昇し、3年ぶりに上昇しました。
品目別にみると、真空ポンプや汎用内燃機関などが増加し、一般用蒸気タービンなどが減少しました。
また、全国の汎用機械工業の生産指数(同)は、100.7で前年比12.1%上昇し、3年ぶりに上昇しました。

<出荷>

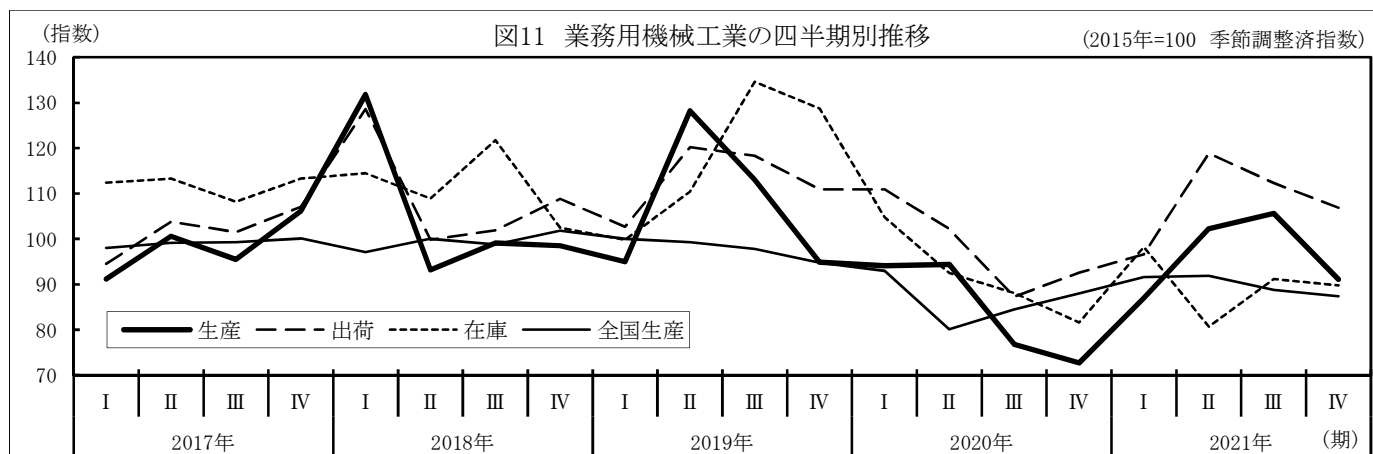
出荷指数(原指数)は、89.8で前年比7.4%上昇し、3年ぶりに上昇しました。
品目別にみると、汎用内燃機関や真空ポンプなどが増加し、一般用蒸気タービンなどが減少しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、149.1で前年末比1.6%上昇し、6年連続して上昇しました。
品目別にみると、汎用内燃機関や真空ポンプなどが増加し、ポンプなどが減少しました。

<業務用機械工業>

－生産は3年ぶりの上昇、出荷は2年ぶりの上昇－



<生産>

生産指数(原指数)は、95.9で前年比13.4%上昇し、3年ぶりに上昇しました。
品目別にみると、精密測定機や自動販売機などが増加し、自動改札機・自動入場機などが減少しました。
また、全国の業務用機械工業の生産指数(同)は、96.5で前年比6.5%上昇し、3年ぶりに上昇しました。

<出荷>

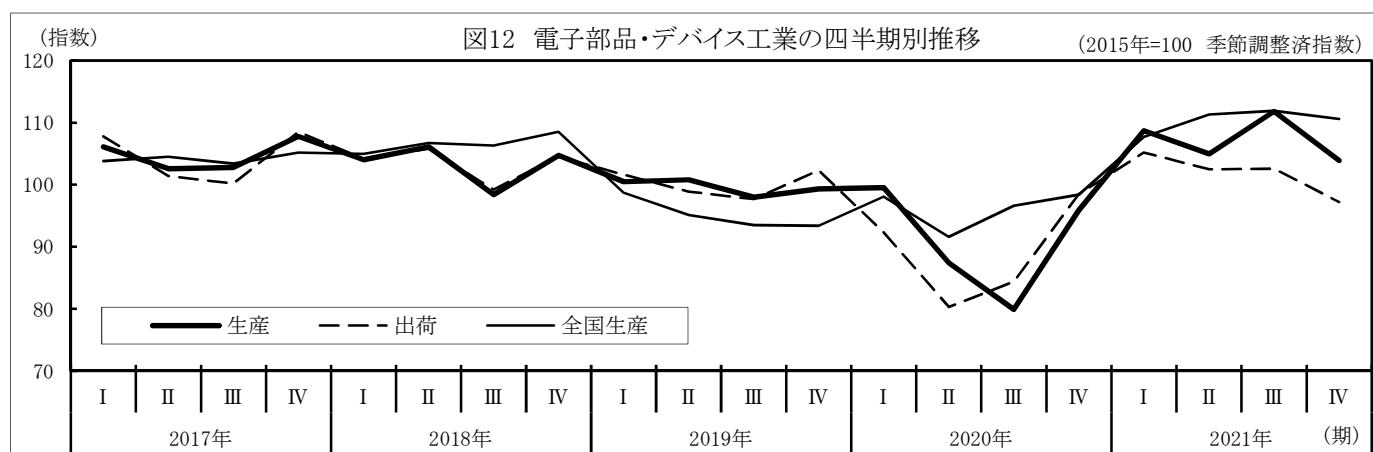
出荷指数(原指数)は、108.3で前年比10.2%上昇し、2年ぶりに上昇しました。
品目別にみると、精密測定機や工業用計重機などが増加し、自動改札機・自動入場機などが減少しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、83.9で前年末比1.0%上昇し、2年ぶりに上昇しました。
品目別にみると、精密測定機や積算体積計が増加し、工業用計重機が減少しました。

<電子部品・デバイス工業>

－生産、出荷とも4年ぶりの上昇－



<生産>

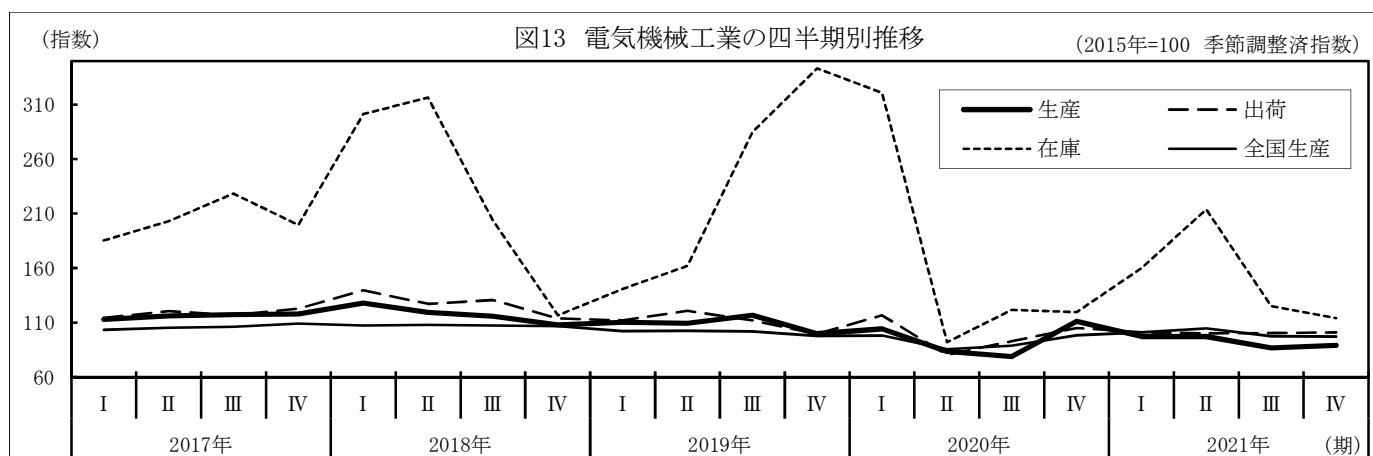
生産指数(原指数)は、107.1で前年比18.1%上昇し、4年ぶりに上昇しました。
品目別にみると、コネクタや磁気テープなどが増加し、電子管が減少しました。
また、全国の電子部品・デバイス工業の生産指数(同)は、110.4で前年比14.5%上昇し、2年連続して上昇しました。

<出荷>

出荷指数(原指数)は、101.7で前年比13.5%上昇し、4年ぶりに上昇しました。
品目別にみると、コネクタや磁気テープなどが増加し、モス型半導体集積回路(CCD)などが減少しました。

<電気機械工業>

－生産は3年連続の低下、出荷は3年ぶりの上昇－



<生産>

生産指数(原指数)は、93.5で前年比1.3%低下し、3年連続して低下しました。

品目別にみると、交流電動機や自動車用照明器具などが減少し、リチウムイオン蓄電池などが増加しました。

また、全国の電気機械工業の生産指数(同)は、100.3で前年比7.7%上昇し、3年ぶりに上昇しました。

<出荷>

出荷指数(原指数)は、101.9で前年比1.7%上昇し、3年ぶりに上昇しました。

品目別にみると、リチウムイオン蓄電池や開閉制御装置などが増加し、交流電動機などが減少しました。

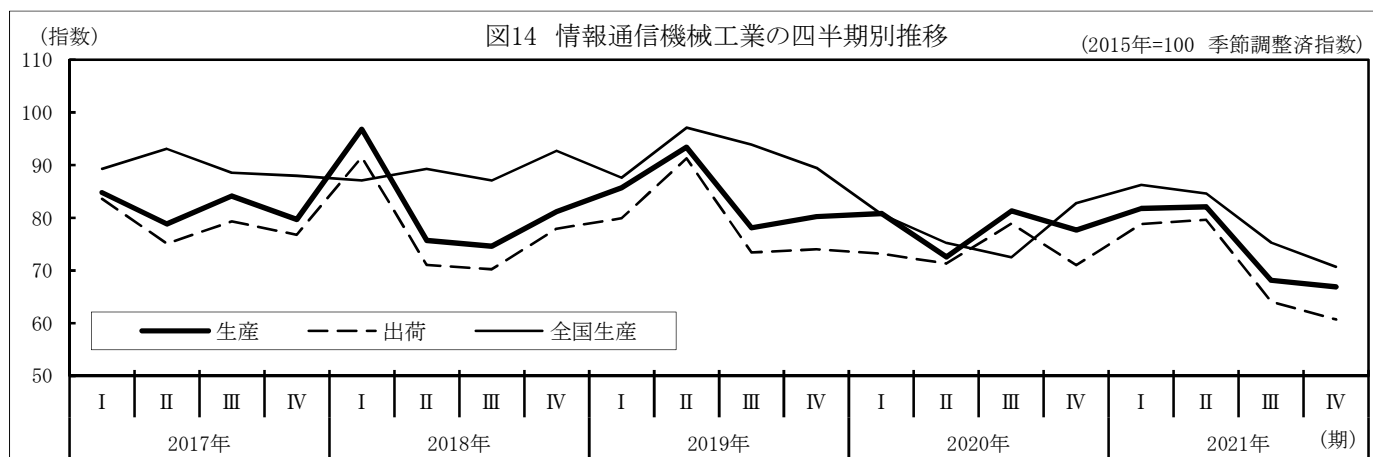
<在庫>

在庫指数(原指数)は、102.9で前年末比15.4%低下し、2年連続して低下しました。

品目別にみると、リチウムイオン蓄電池や換気扇などが減少しました。

<情報通信機械工業>

－生産、出荷とも2年連続の低下－



<生産>

生産指数(原指数)は、73.5で前年比7.3%低下し、2年連続して低下しました。

品目別にみると、外部記憶装置や放送装置などが減少し、デジタル伝送装置などが増加しました。

また、全国の情報通信機械工業の生産指数(同)は、79.1で前年比1.7%上昇し、2年ぶりに上昇しました。

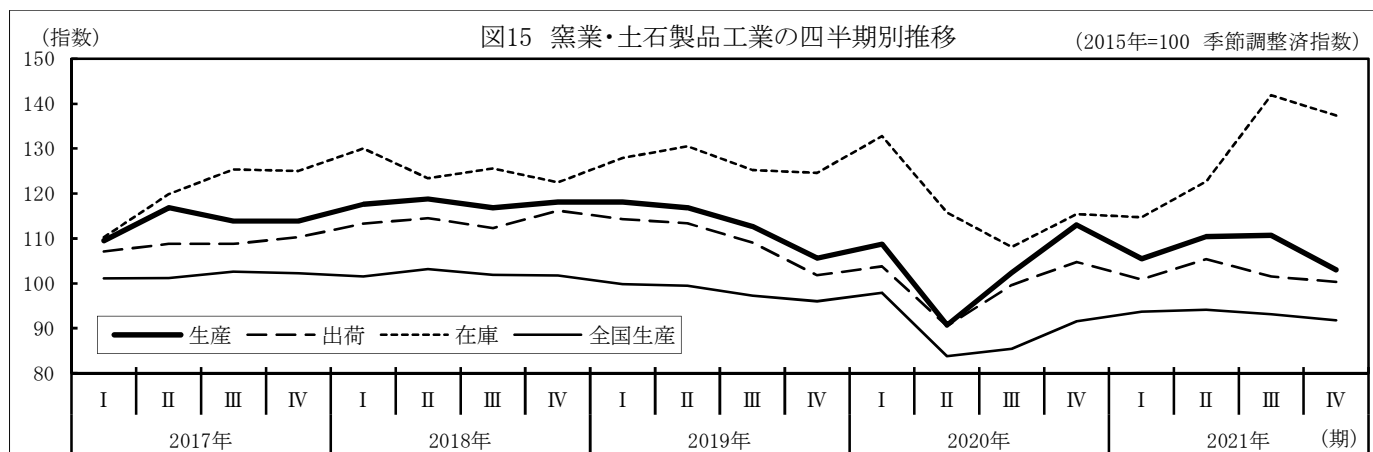
<出荷>

出荷指数(原指数)は、68.9で前年比7.1%低下し、2年連続して低下しました。

品目別にみると、外部記憶装置や放送装置などが減少し、デジタル伝送装置などが増加しました。

<窯業・土石製品工業>

－生産、出荷とも3年ぶりの上昇－



<生産>

生産指数(原指数)は、107.3で前年比3.1%上昇し、3年ぶりに上昇しました。

品目別にみると、ガラス製容器類やガラス基礎製品などが増加し、安全ガラスなどが減少しました。また、全国の窯業・土石製品工業の生産指数(同)は、93.1で前年比3.9%上昇し、3年ぶりに上昇しました。

<出荷>

出荷指数(原指数)は、102.0で前年比2.2%上昇し、3年ぶりに上昇しました。

品目別にみると、ガラス基礎製品やガラス製容器類などが増加し、安全ガラスなどが減少しました。

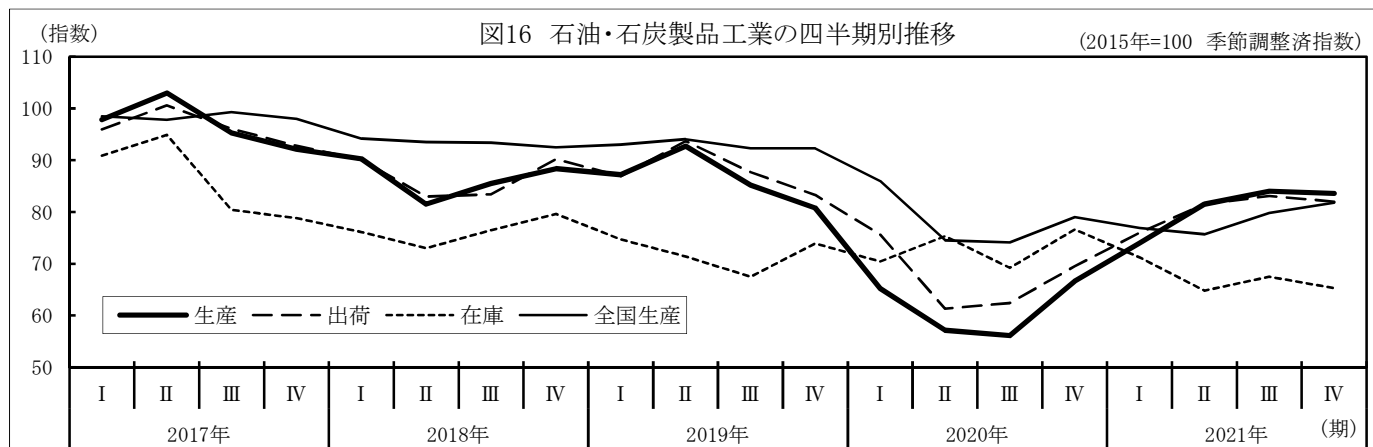
<在庫>

在庫指数(原指数)は、129.7で前年末比19.0%上昇し、2年ぶりに上昇しました。

品目別にみると、安全ガラスやガラス基礎製品などが増加し、コンクリート系パネルなどが減少しました。

<石油・石炭製品工業>

－生産、出荷とも2年ぶりの上昇－



<生産>

生産指数(原指数)は、80.3で前年比30.1%上昇し、2年ぶりに上昇しました。

品目別にみると、ガソリンや軽油などが増加し、コークスなどが減少しました。また、全国の石油・石炭製品工業の生産指数(同)は、78.7で前年比0.3%上昇し、5年ぶりに上昇しました。

<出荷>

出荷指数(原指数)は、80.5で前年比19.3%上昇し、2年ぶりに上昇しました。

品目別にみると、ガソリンや精製及び混合原料油などが増加し、ナフサなどが減少しました。

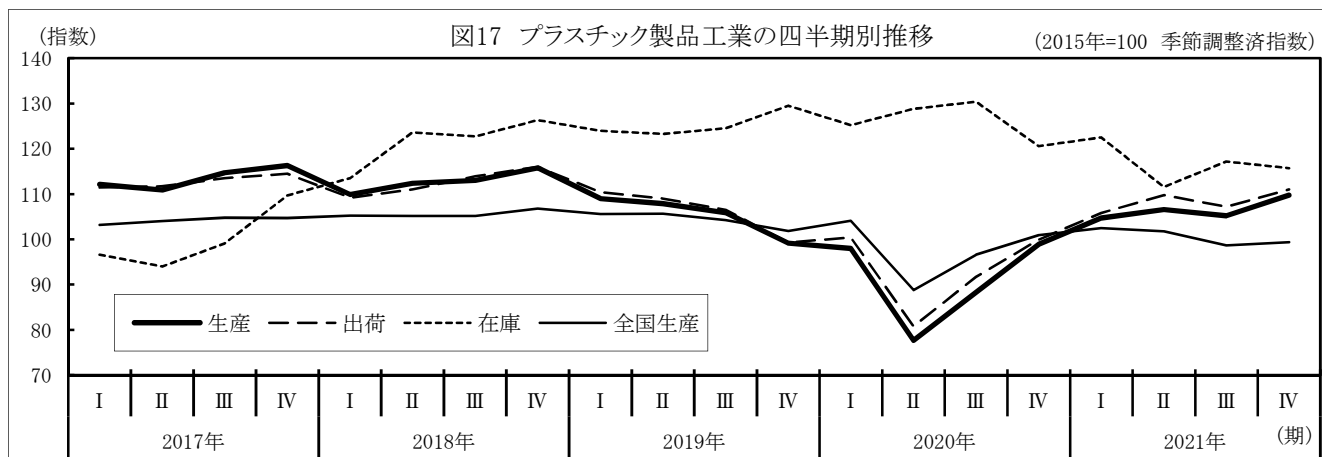
<在庫>

在庫指数(原指数)は、63.1で前年末比13.3%低下し、2年ぶりに低下しました。

品目別にみると、ナフサやガソリンなどが減少し、ジェット燃料油などが増加しました。

<プラスチック製品工業>

—生産、出荷とも4年ぶりの上昇—



<生産>

生産指数(原指数)は、106.7で前年比17.1%上昇し、4年ぶりに上昇しました。
 品目別にみると、プラスチック製機械器具部品やプラスチック製容器などが増加し、日用品・雑貨プラスチック製品などが減少しました。
 また、全国のプラスチック製品工業の生産指数(同)は、100.6で前年比3.1%上昇し、3年ぶりに上昇しました。

<出荷>

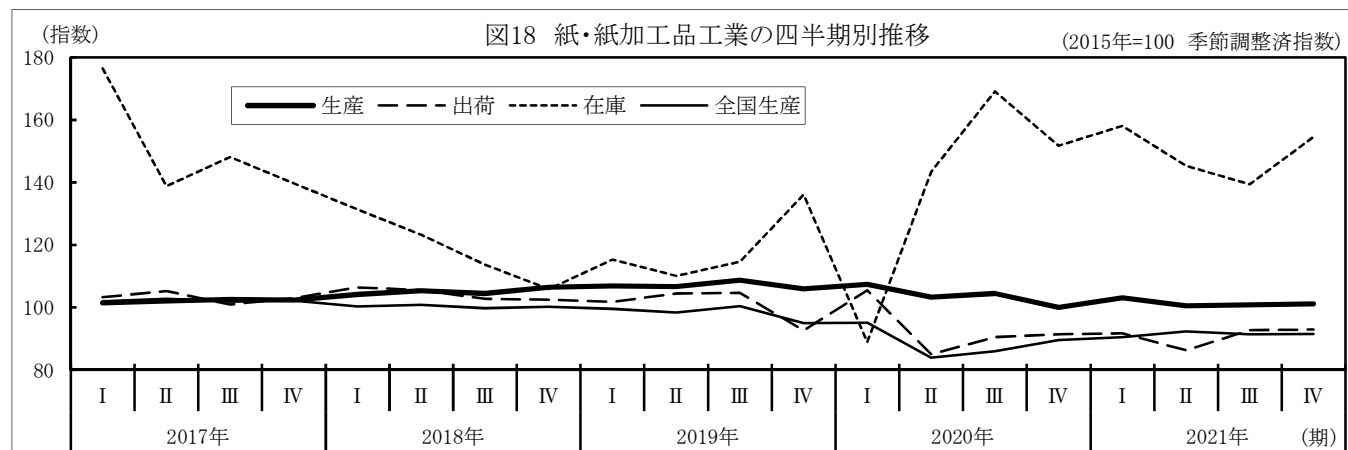
出荷指数(原指数)は、108.4で前年比15.8%上昇し、4年ぶりに上昇しました。
 品目別にみると、プラスチック製機械器具部品やプラスチック製容器などが増加し、ディスクレコードなどが減少しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、114.4で前年末比3.8%低下し、2年連続して低下しました。
 品目別にみると、プラスチック製機械器具部品やプラスチック製フィルム・シートなどが減少し、強化プラスチック製品などが増加しました。

<紙・紙加工品工業>

—生産は2年連続の低下、出荷は3年連続の低下—



<生産>

生産指数(原指数)は、101.3で前年比2.5%低下し、2年連続して低下しました。
 品目別にみると、衛生用紙や段ボールシートが減少しました。
 また、全国のパルプ・紙・紙加工品工業の生産指数(同)は、91.4で前年比3.0%上昇し、4年ぶりに上昇しました。

<出荷>

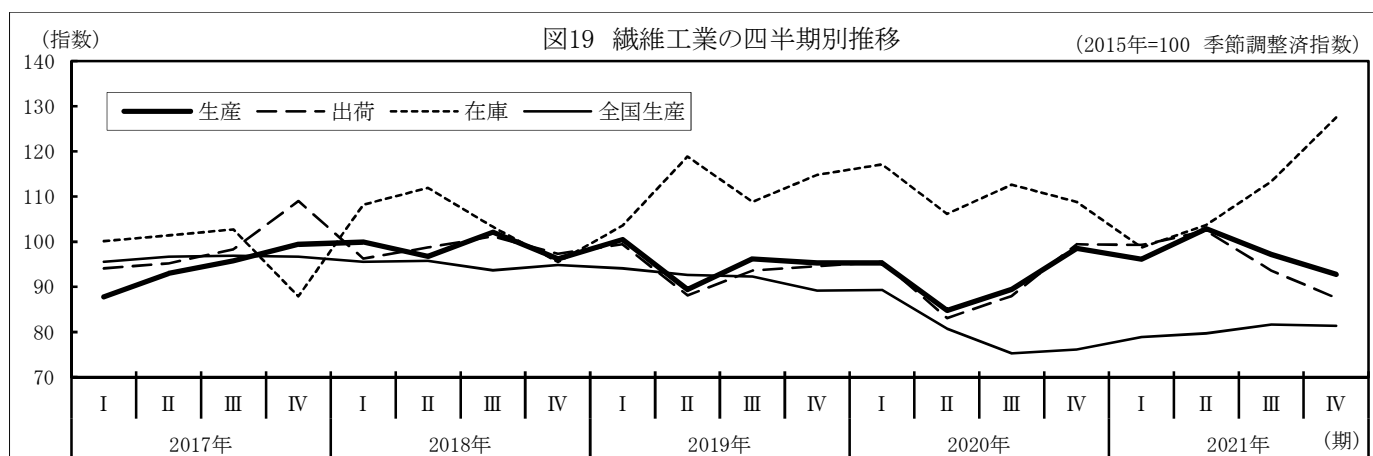
出荷指数(原指数)は、90.7で前年比3.1%低下し、3年連続して低下しました。
 品目別にみると、衛生用紙が減少し、段ボールシートが増加しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、141.5で前年末比3.9%上昇し、3年連続して上昇しました。
 品目別にみると、衛生用紙や段ボールシートが増加しました。

<繊維工業>

－生産は3年ぶりの上昇、出荷は5年ぶりの上昇－



<生産>

生産指数(原指数)は、97.0で前年比5.3%上昇し、3年ぶりに上昇しました。
品目別にみると、合成繊維やニット・織物製外衣などが増加し、不織布が減少しました。
また、全国の繊維工業の生産指数(同)は、80.5で前年比0.1%上昇し、10年ぶりに上昇しました。

<出荷>

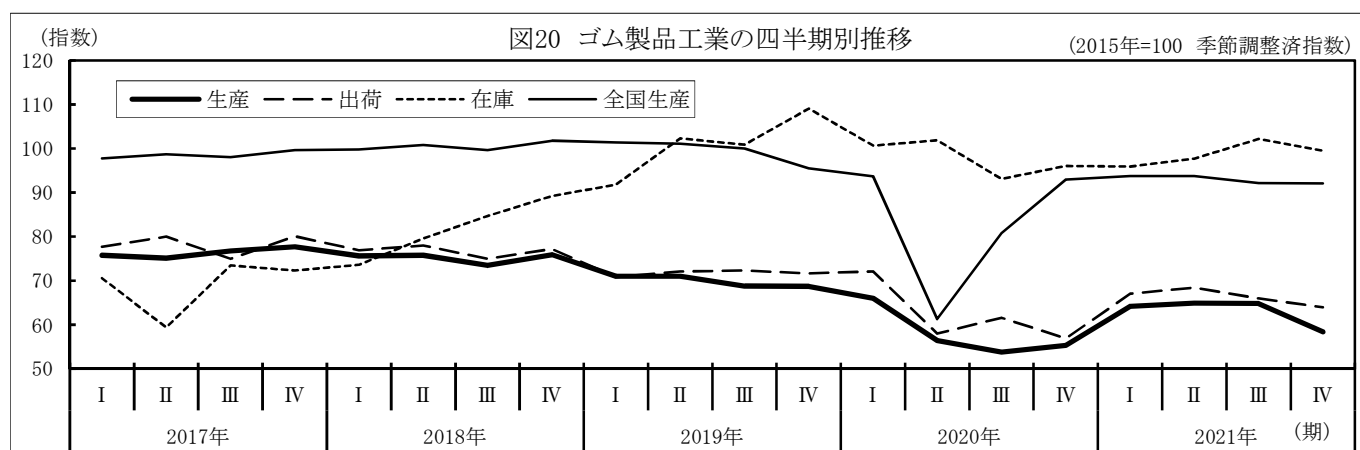
出荷指数(原指数)は、95.5で前年比3.8%上昇し、5年ぶりに上昇しました。
品目別にみると、合成繊維やふとんなどが増加し、不織布が減少しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、130.2で前年末比22.1%上昇し、2年ぶりに上昇しました。
品目別にみると、合成繊維や不織布などが増加し、ふとんが減少しました。

<ゴム製品工業>

－生産、出荷とも9年ぶりの上昇－



<生産>

生産指数(原指数)は、63.1で前年比8.2%上昇し、9年ぶりに上昇しました。
品目別にみると、ゴムホースやコンベヤベルトが増加し、工業用ゴム製品が減少しました。
また、全国のゴム製品工業の生産指数(同)は、93.0で前年比13.0%上昇し、3年ぶりに上昇しました。

<出荷>

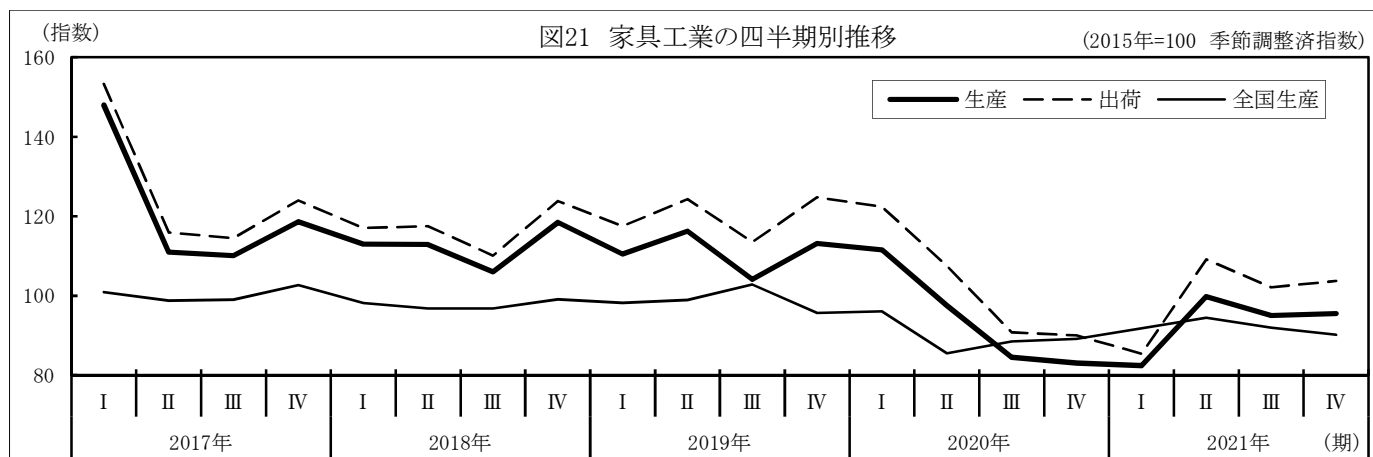
出荷指数(原指数)は、66.4で前年比6.8%上昇し、9年ぶりに上昇しました。
品目別にみると、ゴムホースやコンベヤベルトが増加し、工業用ゴム製品が減少しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、91.3で前年末比4.1%上昇し、2年ぶりに上昇しました。
品目別にみると、工業用ゴム製品が増加し、ゴムホースなどが減少しました。

<家具工業>

—生産は5年連続の低下、出荷は2年連続の低下—



<生産>

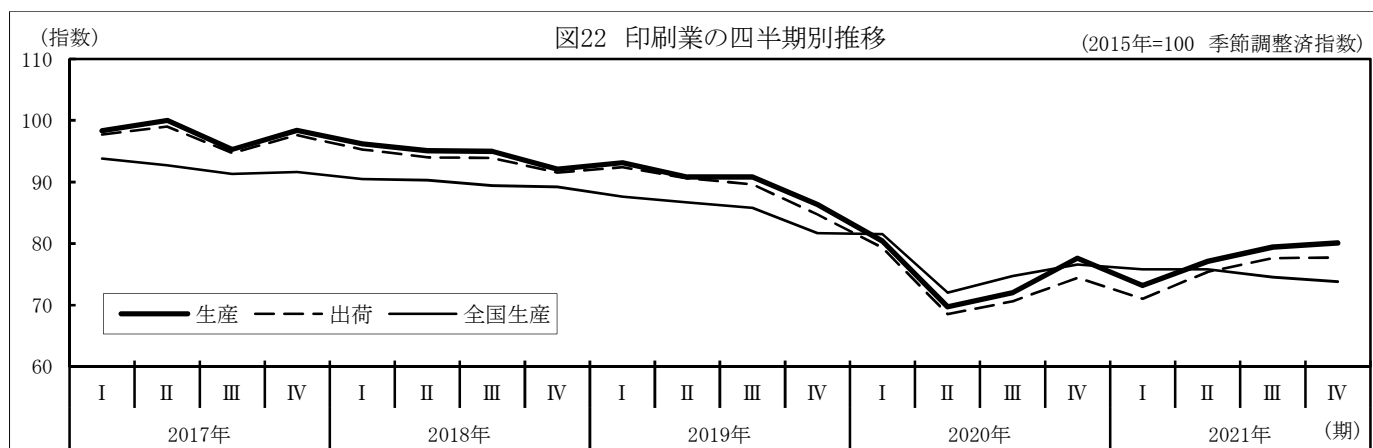
生産指数(原指数)は、91.8で前年比3.8%低下し、5年連続して低下しました。
品目別にみると、システムキッチンや金属製間仕切りなどが減少し、金属製いすが増加しました。
また、全国の家具工業の生産指数(同)は、92.1で前年比2.2%上昇し、2年ぶりに上昇しました。

<出荷>

出荷指数(原指数)は、98.5で前年比4.7%低下し、2年連続して低下しました。
品目別にみると、金属製間仕切りやシステムキッチンなどが減少し、金属製いすが増加しました。

<印刷業>

—生産、出荷とも5年ぶりの上昇—



<生産>

生産指数(原指数)は、77.5で前年比3.1%上昇し、5年ぶりに上昇しました。
品目別にみると、建装材印刷やその他の印刷などが増加し、包装印刷が減少しました。
また、全国の印刷業の生産指数(同)は、75.0で前年比1.6%低下し、6年連続して低下しました。

<出荷>

出荷指数(原指数)は、75.4で前年比2.6%上昇し、5年ぶりに上昇しました。
品目別にみると、建装材印刷やその他の印刷などが増加し、包装印刷が減少しました。

3 財別の出荷動向

ー 最終需要財、生産財とも4年ぶりの上昇 ー

2021年の出荷動向を特殊分類による財別で見ると、最終需要財出荷指数（原指数）は、92.0で前年比7.5%上昇し、4年ぶりに上昇しました。

また、生産財出荷指数（原指数）は、85.7で前年比10.9%上昇し、4年ぶりに上昇しました。

これらの財を四半期別（季節調整済指数）にみると、最終需要財は、Ⅰ期は前期比6.7%上昇、Ⅱ期も同4.0%上昇、Ⅲ期は同4.6%低下、Ⅳ期は同4.0%上昇しました。生産財は、Ⅰ期は前期比4.8%上昇、Ⅱ期も同4.9%上昇、Ⅲ期は同2.5%低下、Ⅳ期も同3.2%低下しました。

(1) 最終需要財

ア 投資財（資本財・建設財）

資本財出荷指数（原指数）は、84.5で前年比8.8%上昇し、4年ぶりに上昇しました。

品目別にみると、普通トラックやプラスチック加工機械などが増加し、フラットパネル・ディスプレイ製造装置などが減少しました。

建設財出荷指数（原指数）は、92.2で前年比1.3%上昇し、3年ぶりに上昇しました。

品目別にみると、ガス機器やアスファルトなどが増加し、道路用コンクリート製品などが減少しました。

イ 消費財（耐久消費財・非耐久消費財）

耐久消費財出荷指数（原指数）は、119.3で前年比29.5%上昇し、3年ぶりに上昇しました。

品目別にみると、小型乗用車やふとんなどが増加し、普通乗用車などが減少しました。

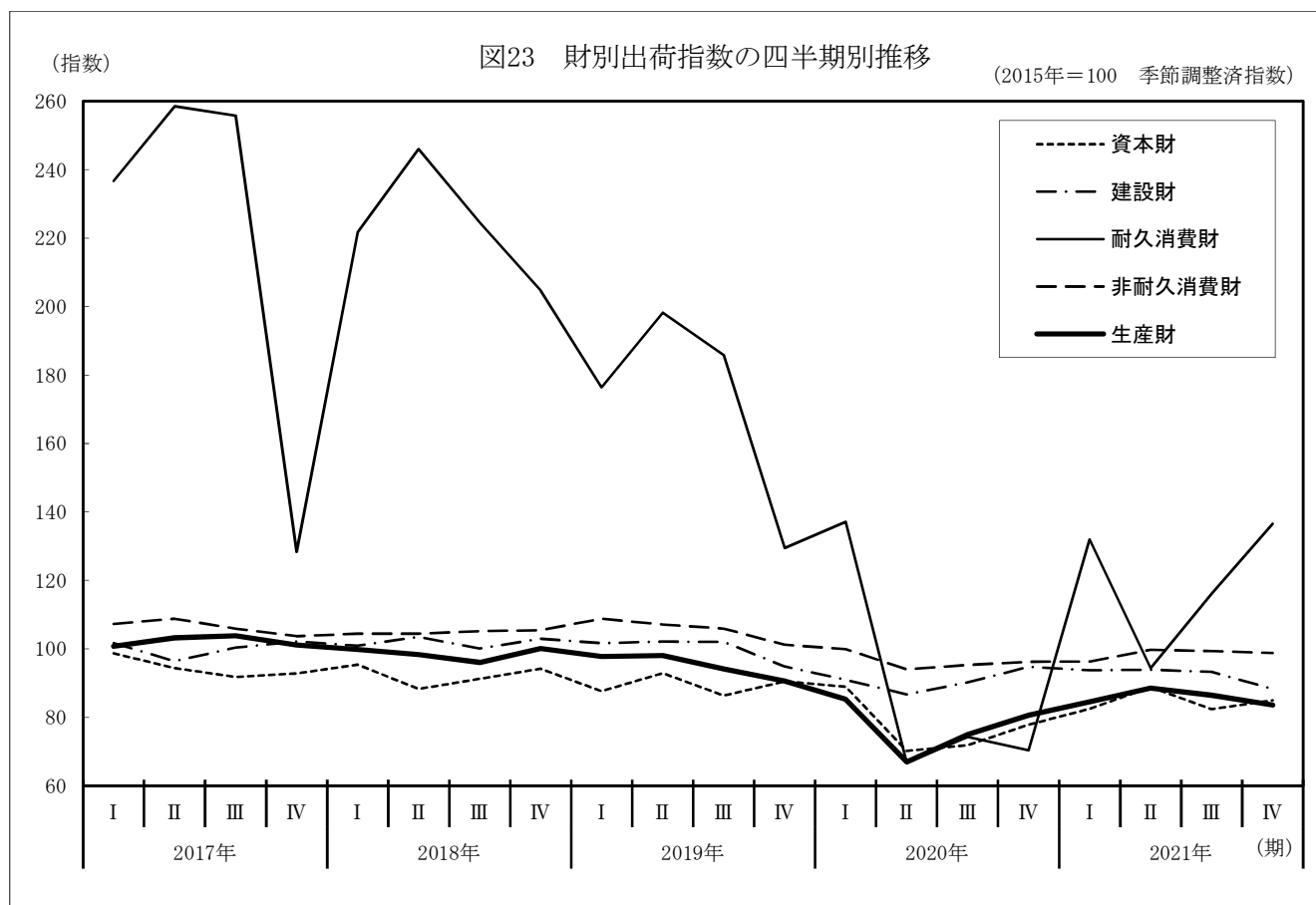
非耐久消費財出荷指数（原指数）は、98.6で前年比2.5%上昇し、2年ぶりに上昇しました。

品目別にみると、ガソリンや合成洗剤などが増加し、化粧品などが減少しました。

(2) 生産財

品目別にみると、ガソリンや精製及び混合原料油などが増加し、懸架制動装置部品などが減少しました。

(P19図23、P20表9・表10 参照)



(特殊分類についてはP82、P84表11参照)

表 9 財別出荷指数の対前年・対前期増減率

(2015年=100)

財	年・期	2018年	2019年	2020年	2021年	2020年	2021年			
						IV	I	II	III	IV
製造工業	指数	102.1	97.7	81.4	88.8	82.3	87.8	91.2	88.4	88.3
	対前年(期)増減率%	△ 2.4	△ 4.3	△ 16.7	9.1	5.2	6.7	3.9	△ 3.1	△ 0.1
最終需要財	指数	105.7	100.4	85.6	92.0	84.9	90.6	94.2	89.9	93.5
	対前年(期)増減率%	△ 1.3	△ 5.0	△ 14.7	7.5	4.3	6.7	4.0	△ 4.6	4.0
投資財	指数	93.2	90.0	79.2	85.3	79.8	83.7	89.3	83.6	85.2
	対前年(期)増減率%	△ 2.3	△ 3.4	△ 12.0	7.7	7.8	4.9	6.7	△ 6.4	1.9
資本財	指数	92.1	88.7	77.7	84.5	77.9	82.5	88.8	82.4	85.0
	対前年(期)増減率%	△ 2.7	△ 3.7	△ 12.4	8.8	8.3	5.9	7.6	△ 7.2	3.2
建設財	指数	102.1	99.7	91.0	92.2	94.7	93.7	93.9	93.3	88.3
	対前年(期)増減率%	1.3	△ 2.4	△ 8.7	1.3	5.0	△ 1.1	0.2	△ 0.6	△ 5.4
消費財	指数	125.0	116.6	95.5	102.2	93.7	101.8	99.5	101.9	105.9
	対前年(期)増減率%	△ 0.2	△ 6.7	△ 18.1	7.0	1.7	8.6	△ 2.3	2.4	3.9
耐久消費財	指数	221.5	171.2	92.1	119.3	70.4	131.9	94.4	116.1	136.5
	対前年(期)増減率%	3.1	△ 22.7	△ 46.2	29.5	△ 5.2	87.4	△ 28.4	23.0	17.6
非耐久消費財	指数	104.9	105.3	96.2	98.6	96.2	96.3	99.7	99.4	98.8
	対前年(期)増減率%	△ 1.7	0.4	△ 8.6	2.5	0.9	0.1	3.5	△ 0.3	△ 0.6
生産財	指数	98.6	94.9	77.3	85.7	80.6	84.5	88.6	86.4	83.6
	対前年(期)増減率%	△ 3.4	△ 3.8	△ 18.5	10.9	7.5	4.8	4.9	△ 2.5	△ 3.2

*年指数(比)は原指数、四半期指数(比)は季節調整済指数

表 10 財別出荷指数の上昇又は低下に寄与した主要品目

財	対前年増減率%	寄与度(ポイント)	上昇又は低下に寄与した主な品目	
			増	減
生産財	10.9	5.15	増	ガソリン、精製及び混合原油、プラスチック製機械器具部品など
			減	懸架制動装置部品、交流電動機、機体部品・付属装置など
資本財	8.8	2.26	増	普通トラック、プラスチック加工機械、マシニングセンタなど
			減	フラットパネル・ディスプレイ製造装置、一般用蒸気タービン、外部記憶装置など
耐久消費財	29.5	1.13	増	小型乗用車、ふとん、石油機器
			減	普通乗用車、自動車用照明器具、パーソナルコンピュータ
非耐久消費財	2.5	0.48	増	ガソリン、合成洗剤、医薬品など
			減	化粧品、清涼飲料(炭酸飲料除く)、炭酸飲料
建設財	1.3	0.05	増	ガス機器、アスファルト、普通鋼鋼板など
			減	道路用コンクリート製品、バンディングロール成型鋼管、プラスチック製パイプなど

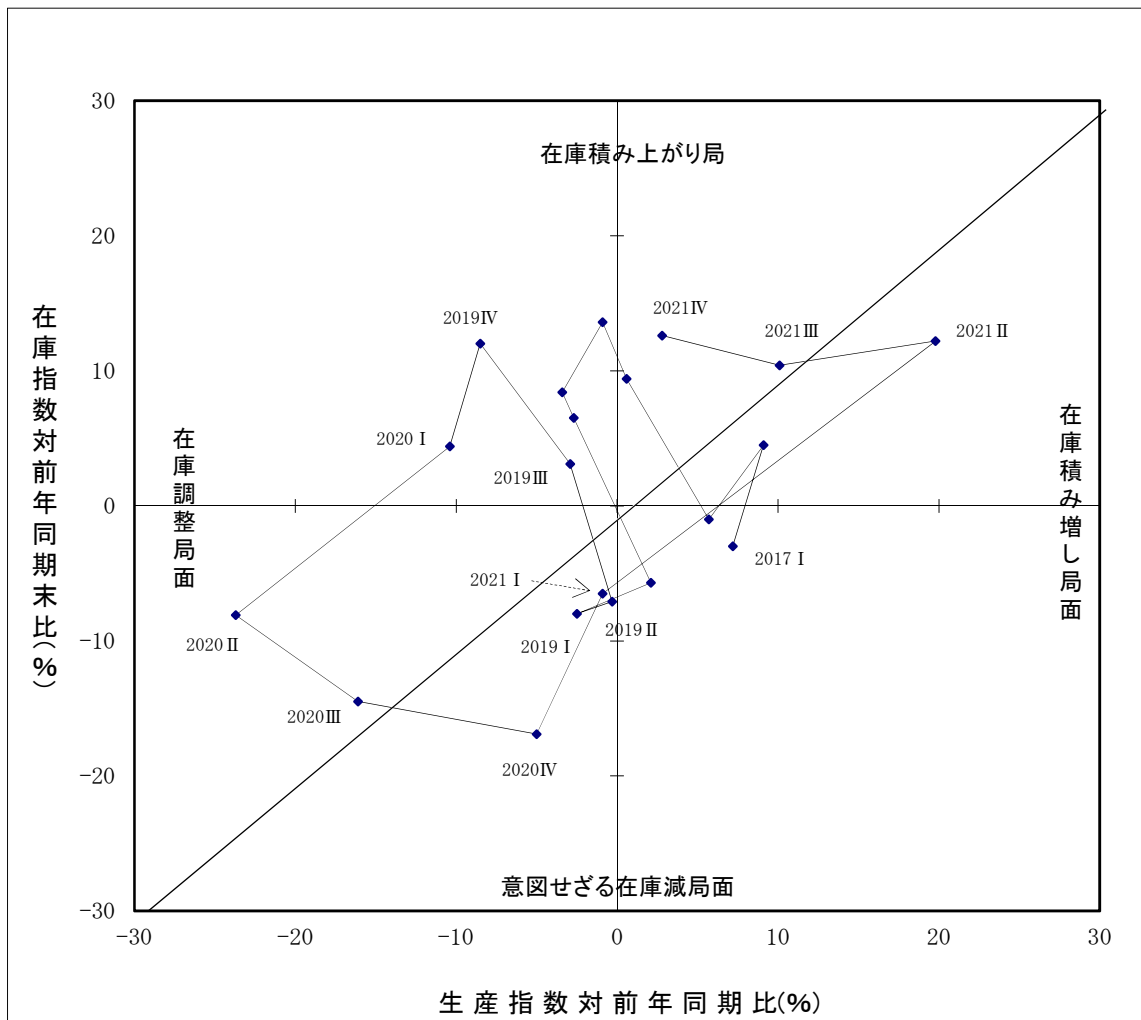
<参考>在庫循環図

2021年Ⅰ期の生産指数(原指数)は前年同月比0.9%低下し、在庫指数(同)は前年同期末比6.5%低下しました。Ⅱ期の生産指数(同)は前年同月比19.8%上昇し、在庫指数(同)は前年同期末比12.2%上昇しました。Ⅲ期の生産指数(同)は前年同月比10.1%上昇し、在庫指数(同)は前年同期末比10.4%上昇しました。Ⅳ期の生産指数(同)は前年同期比2.8%上昇し、在庫指数(同)は前年同期末比12.6%上昇しました。

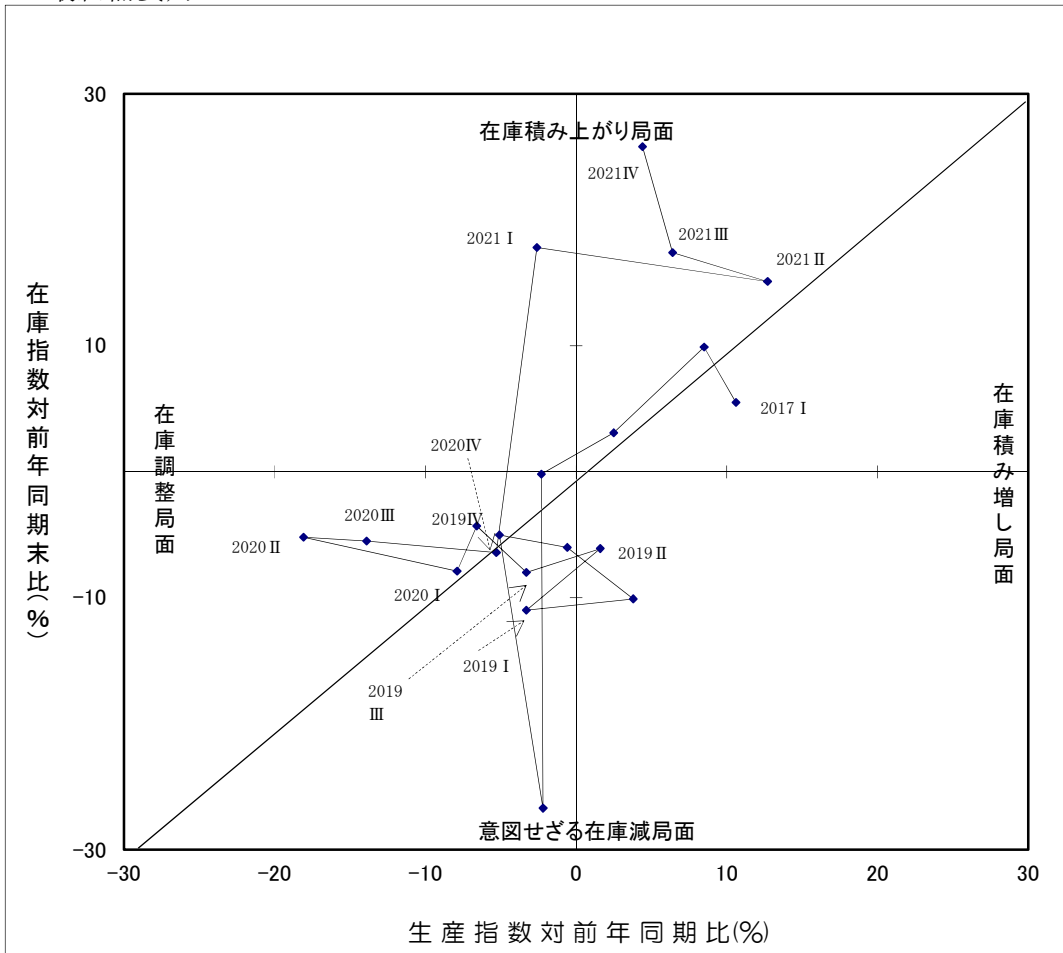
※在庫循環図の見方(生産と在庫について、以下のような循環がみられる場合が多い。)

- 意図せざる在庫減局面:需要が予測を上回り、一時的に在庫が減少する。
- 在庫積み増し局面:生産を増加させて、在庫を積み増している。
- 在庫積み上がり局面:需要が予測を下回り、在庫が積みあがってしまう。
- 在庫調整局面:生産を縮小し、積みあがった在庫を減らしている。

製造工業



最終需要財



生産財

